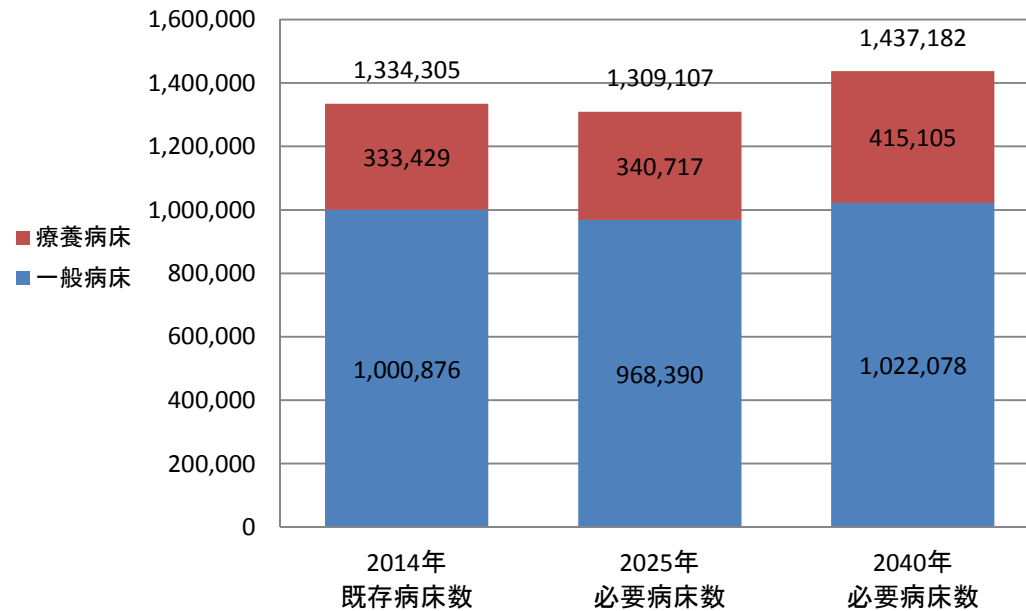


全国 合計

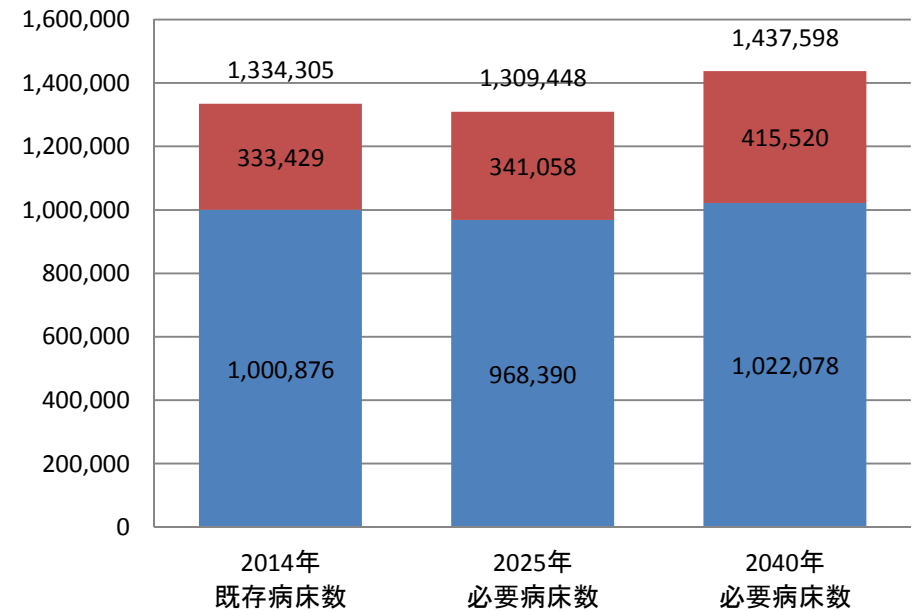
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	1,000,876	924,656	774,712	968,390	32,486	975,919	817,662	1,022,078	-21,202	一般病床	0.0	0.0	968,390	1,022,078
療養病床	333,429	458,189	310,053	340,717	-7,288	558,223	377,745	415,105	-81,676	療養病床	0.0	0.0	341,058	415,520
合計	1,334,305	1,382,845	1,084,765	1,309,107	25,198	1,534,143	1,195,407	1,437,182	-102,877	合計	0.0	0.0	1,309,448	1,437,598

※基準病床数 1,052,631

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

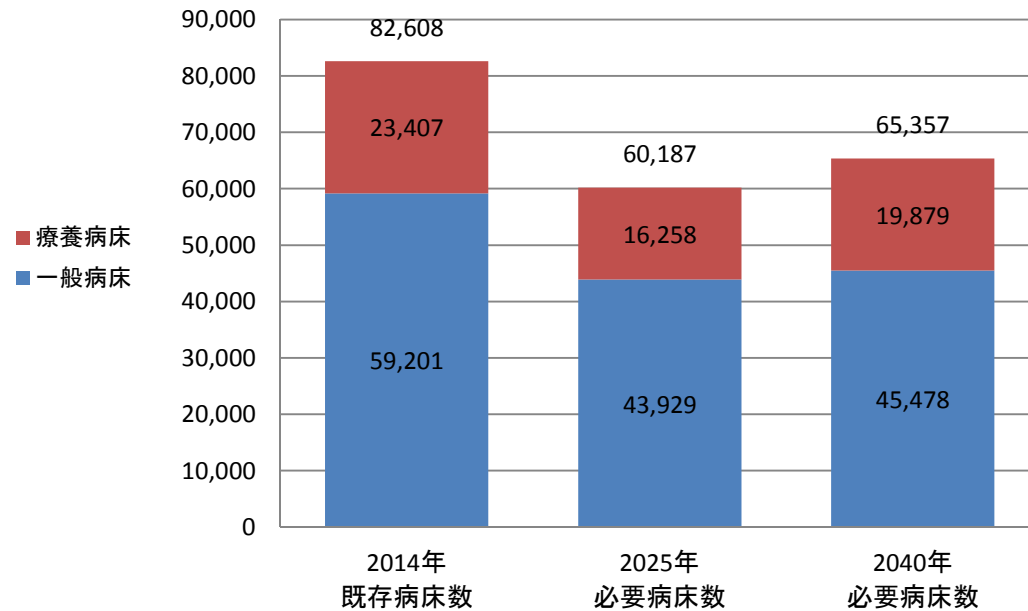
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

北海道 合計

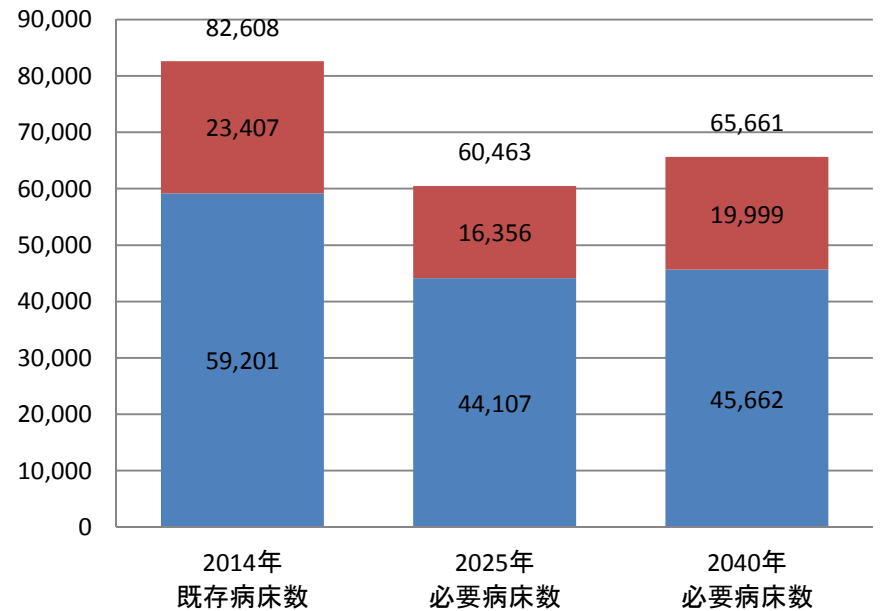
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	59,201	41,945	35,143	43,929	15,272	43,425	36,383	45,478	13,723	一般病床	0.5	0.9	44,107	45,662
療養病床	23,407	21,863	14,795	16,258	7,149	26,733	18,090	19,879	3,528	療養病床	0.0	0.5	16,356	19,999
合計	82,608	63,809	49,938	60,187	22,421	70,157	54,473	65,357	17,251	合計	0.3	0.4	60,463	65,661

※基準病床数 59,648

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

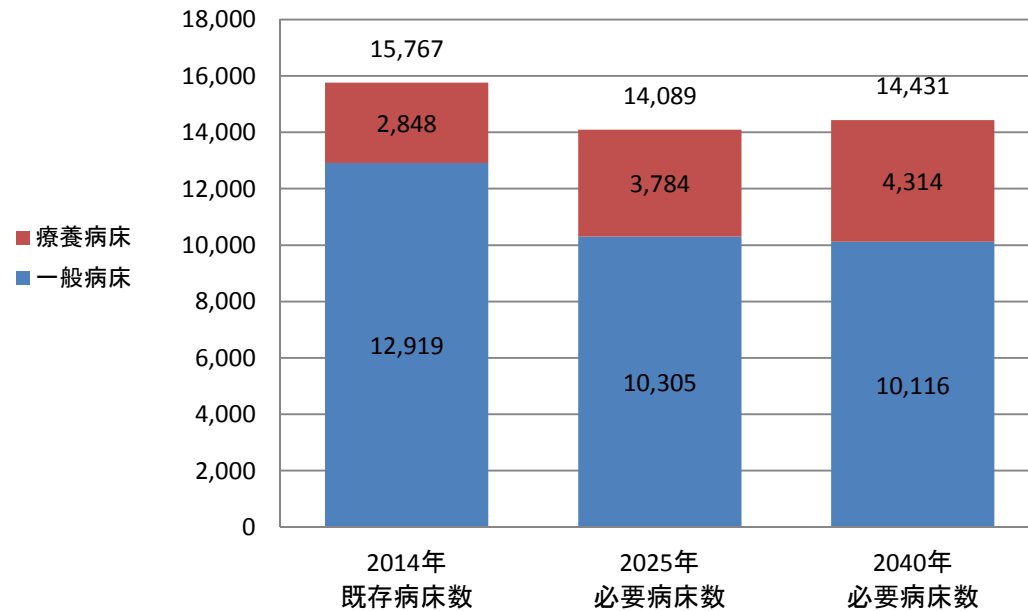
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jmap.jp/>

青森県 合計

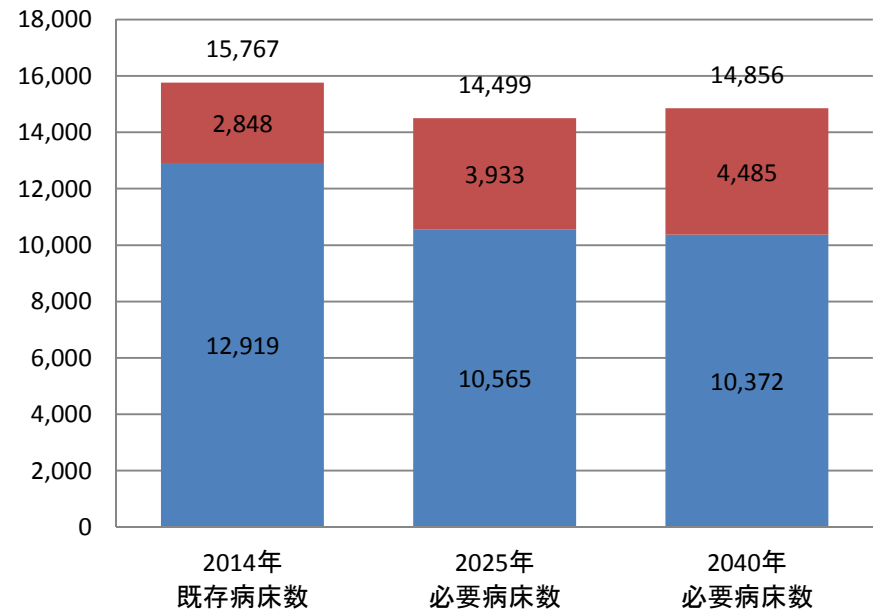
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	12,919	9,840	8,244	10,305	2,614	9,659	8,093	10,116	2,803	一般病床	2.5	4.9	10,565	10,372
療養病床	2,848	5,089	3,444	3,784	-936	5,802	3,926	4,314	-1,466	療養病床	0.0	3.7	3,933	4,485
合計	15,767	14,929	11,688	14,089	1,678	15,461	12,019	14,431	1,336	合計	2.1	3.5	14,499	14,856

※基準病床数 11,320

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[2]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

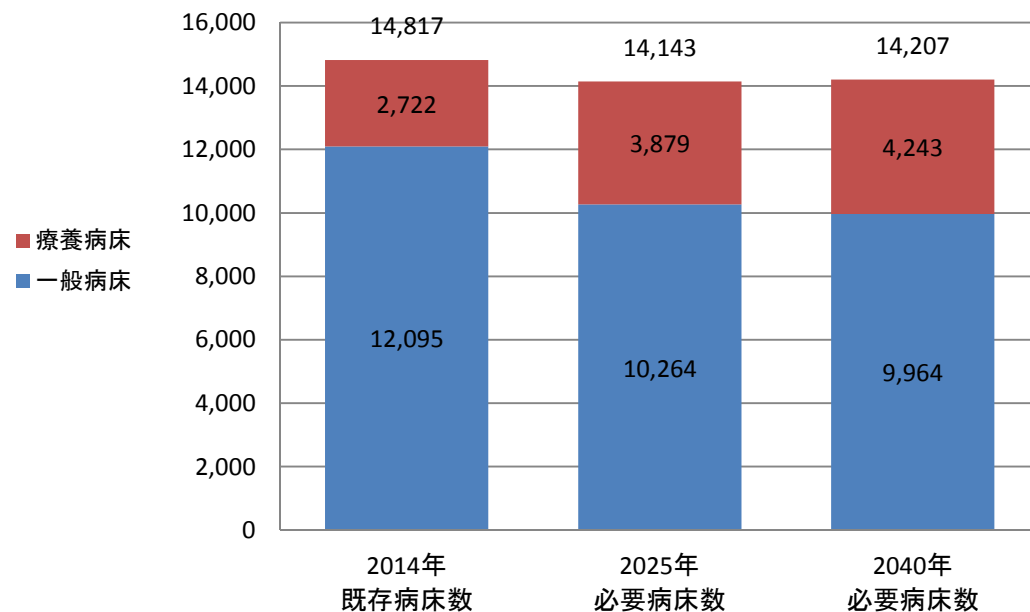
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jimap.jp/>

岩手県 合計

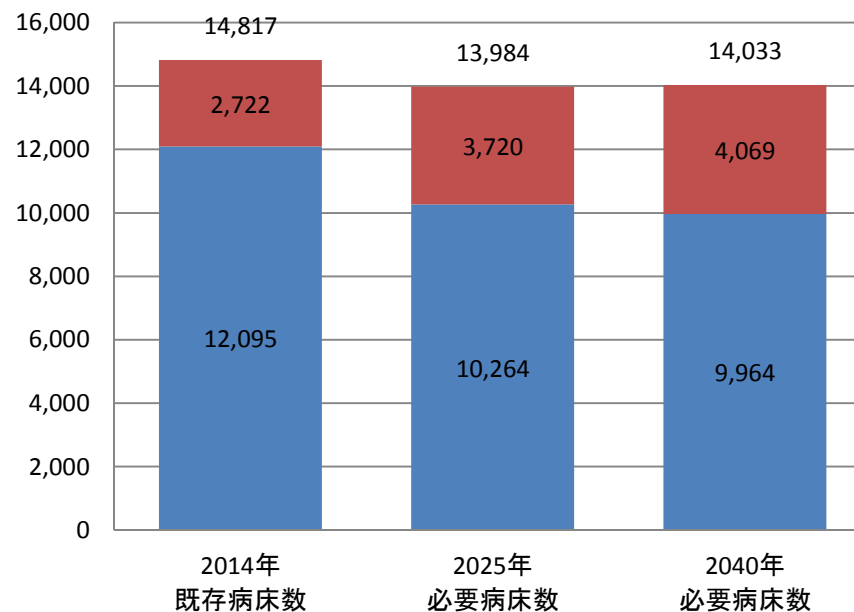
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出入率	調整後必要病床数			
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	12,095	9,800	8,211	10,264	1,831	9,514	7,971	9,964	2,131	一般病床	4.7	4.7	10,264	9,964
療養病床	2,722	5,217	3,530	3,879	-1,157	5,706	3,861	4,243	-1,521	療養病床	4.2	0.0	3,720	4,069
合計	14,817	15,017	11,741	14,143	674	15,220	11,833	14,207	610	合計	4.2	3.6	13,984	14,033

※基準病床数 11,157

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[3]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

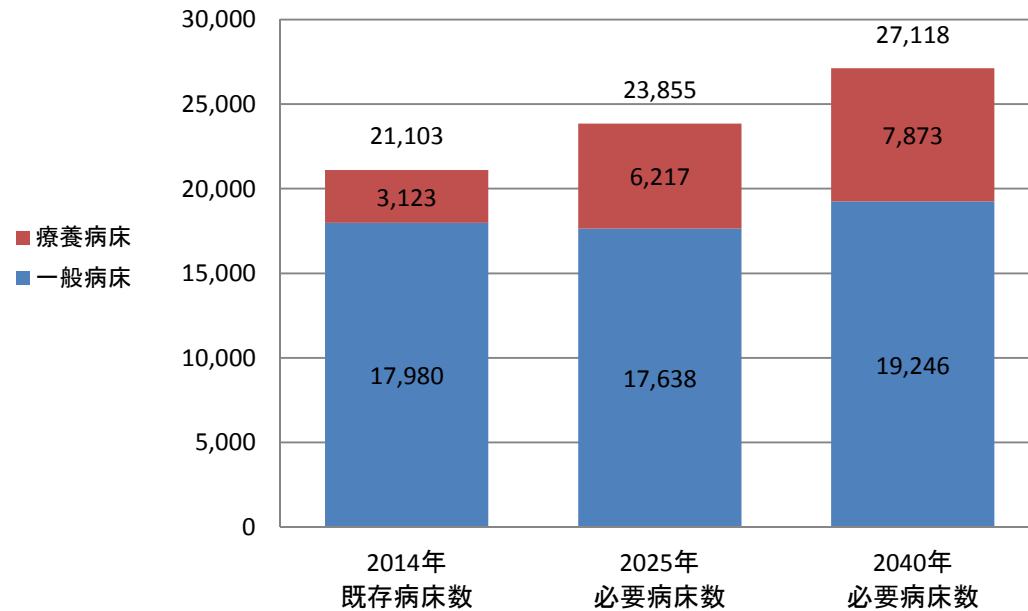
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

宮城県 合計

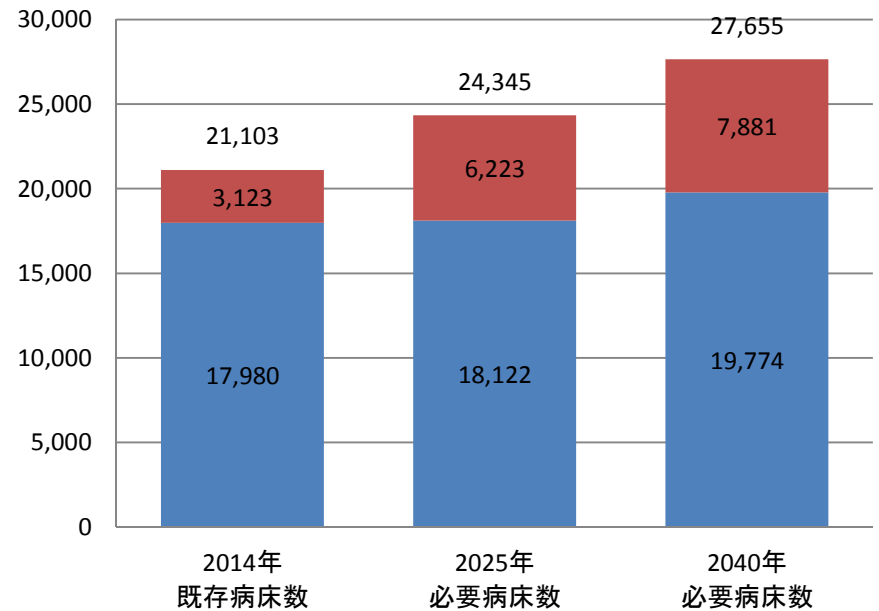
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	17,980	16,841	14,110	17,638	342	18,376	15,396	19,246	-1,266	一般病床	2.7	5.3	18,122	19,774
療養病床	3,123	8,360	5,657	6,217	-3,094	10,587	7,164	7,873	-4,750	療養病床	0.0	0.0	6,223	7,881
合計	21,103	25,201	19,768	23,855	-2,752	28,964	22,561	27,118	-6,015	合計	3.2	4.1	24,345	27,655

※基準病床数 17,174

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[4]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

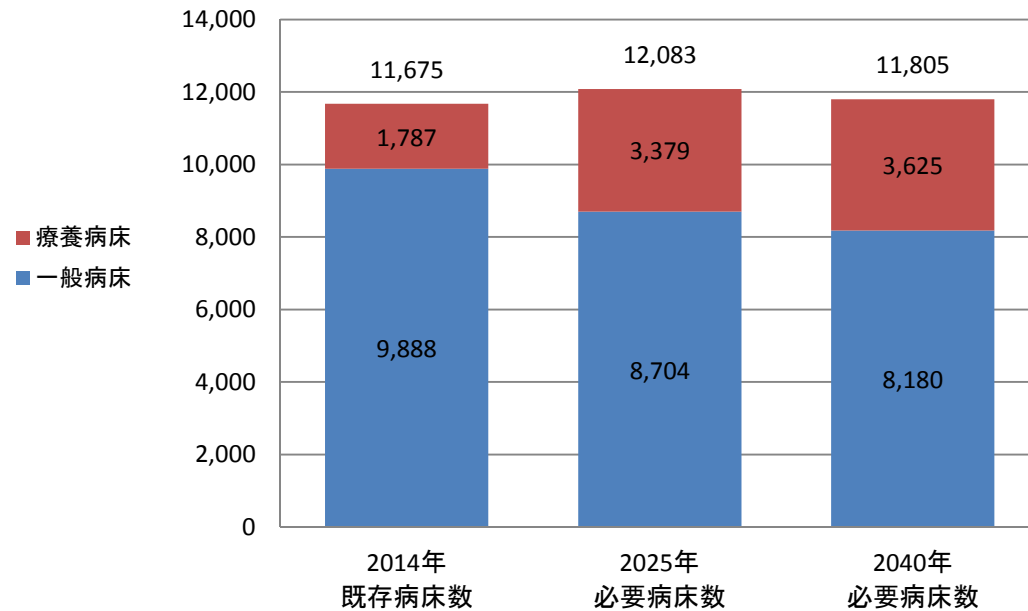
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

秋田県 合計

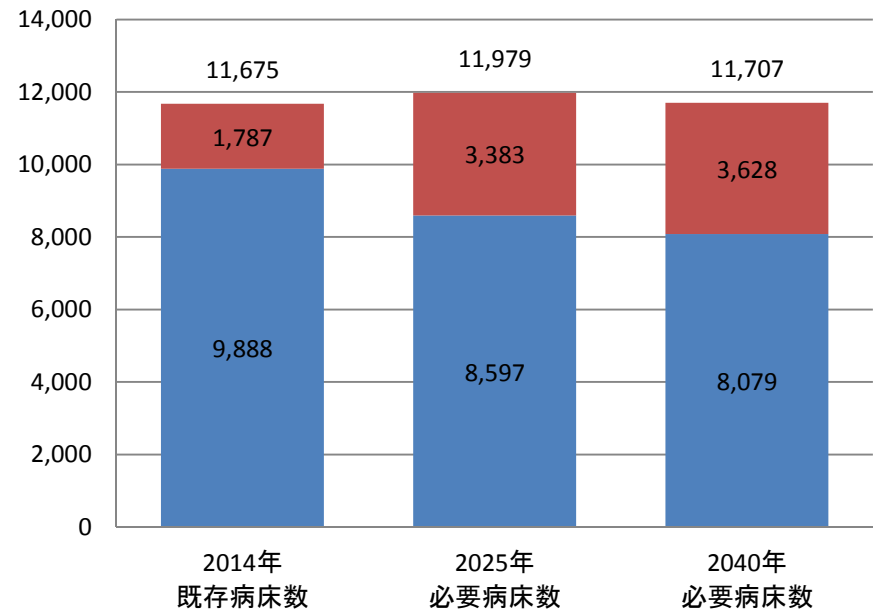
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	9,888	8,311	6,963	8,704	1,184	7,811	6,544	8,180	1,708	一般病床	3.9	2.7	8,597	8,079
療養病床	1,787	4,544	3,075	3,379	-1,592	4,874	3,299	3,625	-1,838	療養病床	4.5	4.5	3,383	3,628
合計	11,675	12,855	10,038	12,083	-408	12,685	9,842	11,805	-130	合計	2.6	1.8	11,979	11,707

※基準病床数 8,791

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[5]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

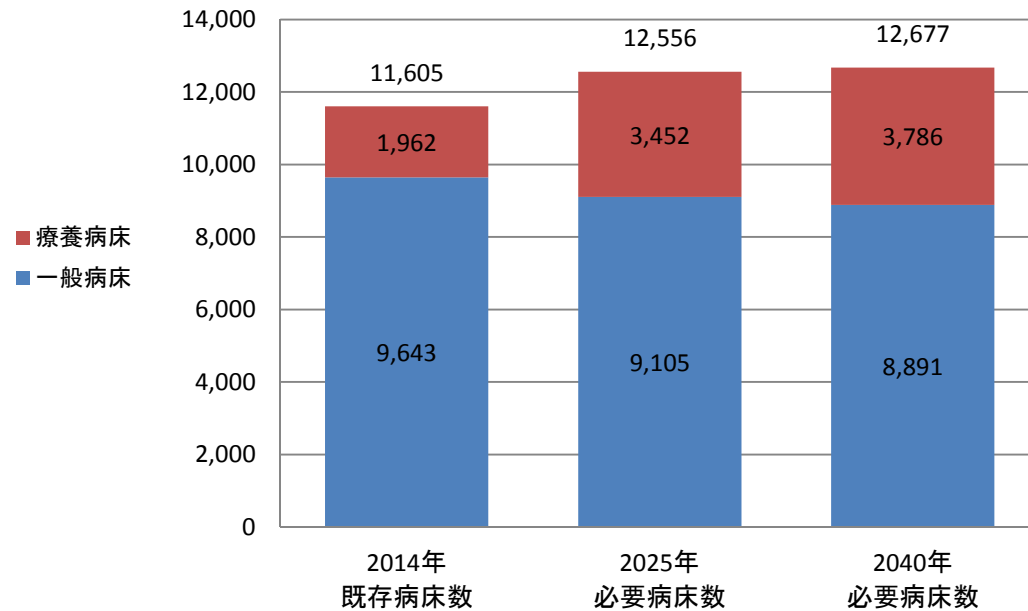
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

山形県 合計

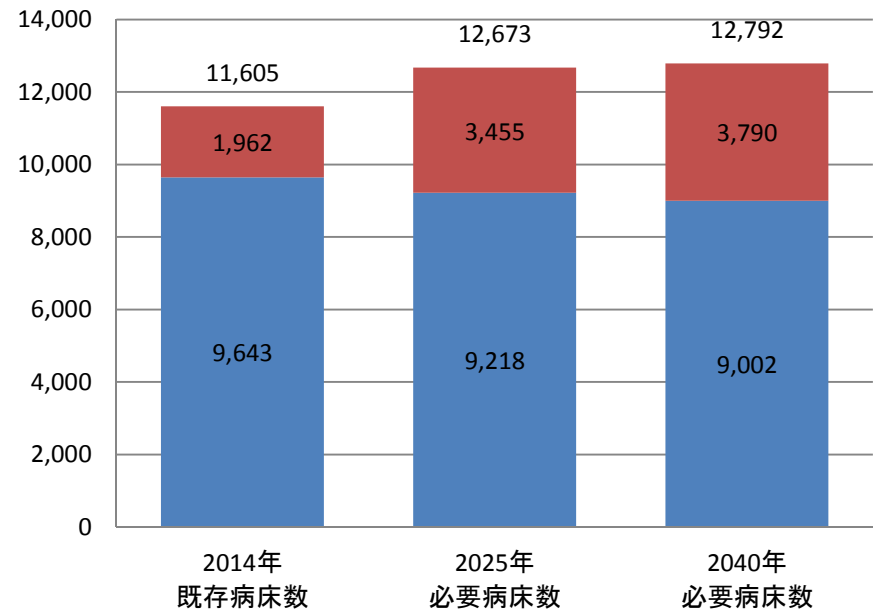
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	9,643	8,693	7,284	9,105	538	8,490	7,113	8,891	752	一般病床	2.6	3.8	9,218	9,002
療養病床	1,962	4,642	3,141	3,452	-1,490	5,091	3,445	3,786	-1,824	療養病床	0.0	0.0	3,455	3,790
合計	11,605	13,335	10,425	12,556	-951	13,581	10,558	12,677	-1,072	合計	2.4	3.0	12,673	12,792

※基準病床数 10,150

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

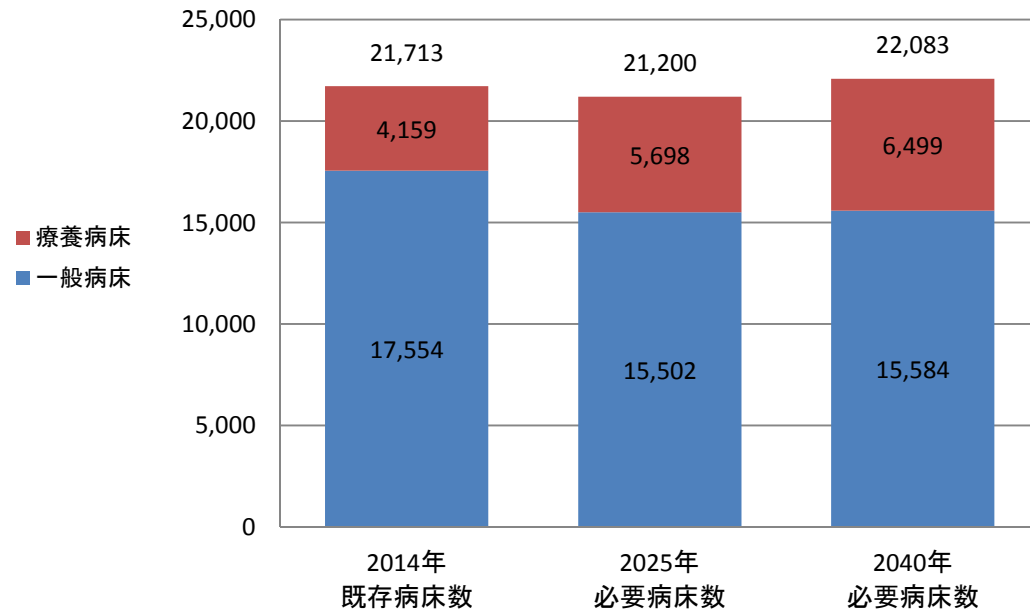
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

福島県 合計

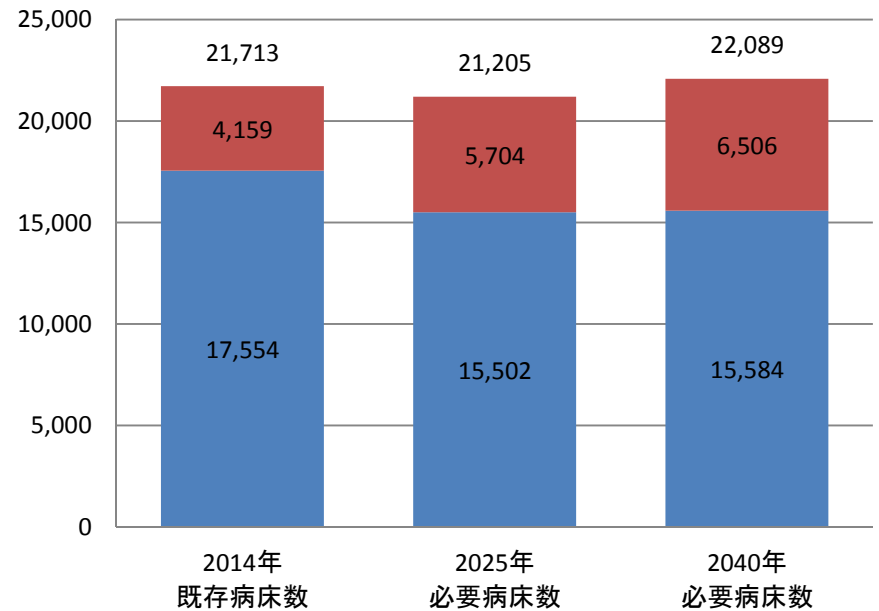
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	17,554	14,801	12,401	15,502	2,052	14,880	12,467	15,584	1,970	一般病床	0.0	0.0	15,502	15,584
療養病床	4,159	7,663	5,185	5,698	-1,539	8,740	5,914	6,499	-2,340	療養病床	0.0	0.0	5,704	6,506
合計	21,713	22,464	17,587	21,200	513	23,620	18,381	22,083	-370	合計	0.0	0.0	21,205	22,089

※基準病床数 15,351

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[7]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

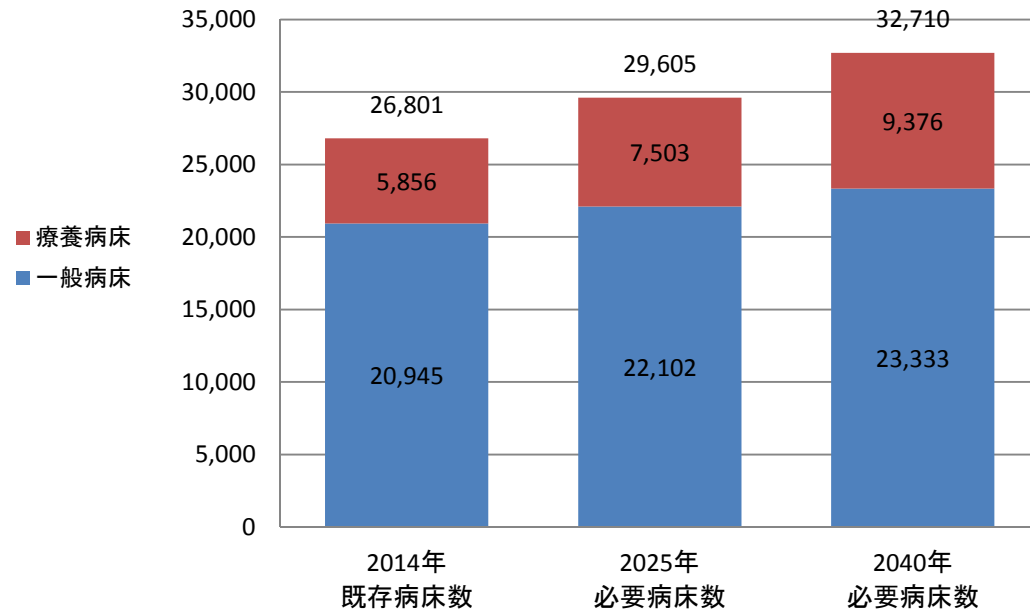
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

茨城県 合計

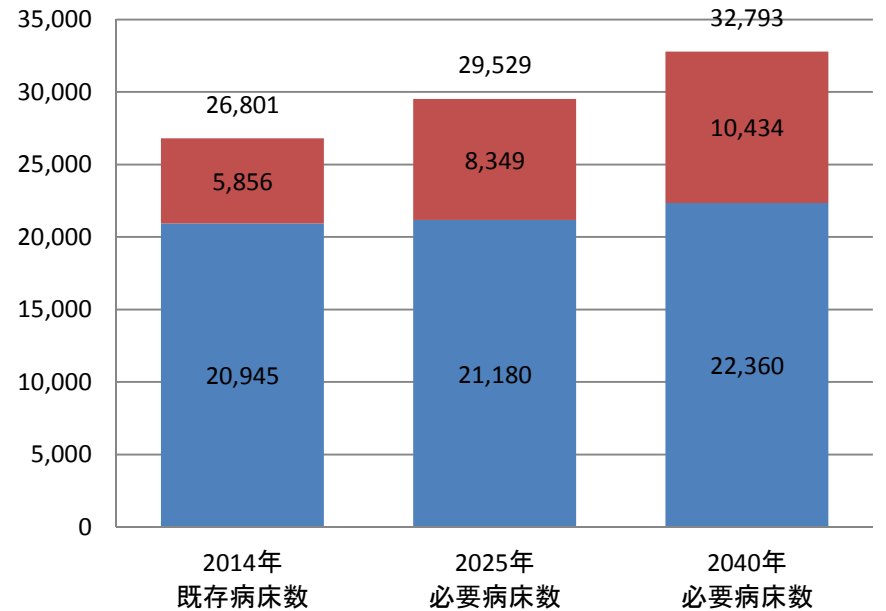
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出入率	調整後必要病床数			
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	20,945	21,104	17,681	22,102	-1,157	22,279	18,667	23,333	-2,388	一般病床	10.4	6.5	21,180	22,360
療養病床	5,856	10,090	6,828	7,503	-1,647	12,609	8,533	9,376	-3,520	療養病床	4.4	14.0	8,349	10,434
合計	26,801	31,194	24,509	29,605	-2,804	34,889	27,199	32,710	-5,909	合計	8.2	9.0	29,529	32,793

※基準病床数 17,890

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

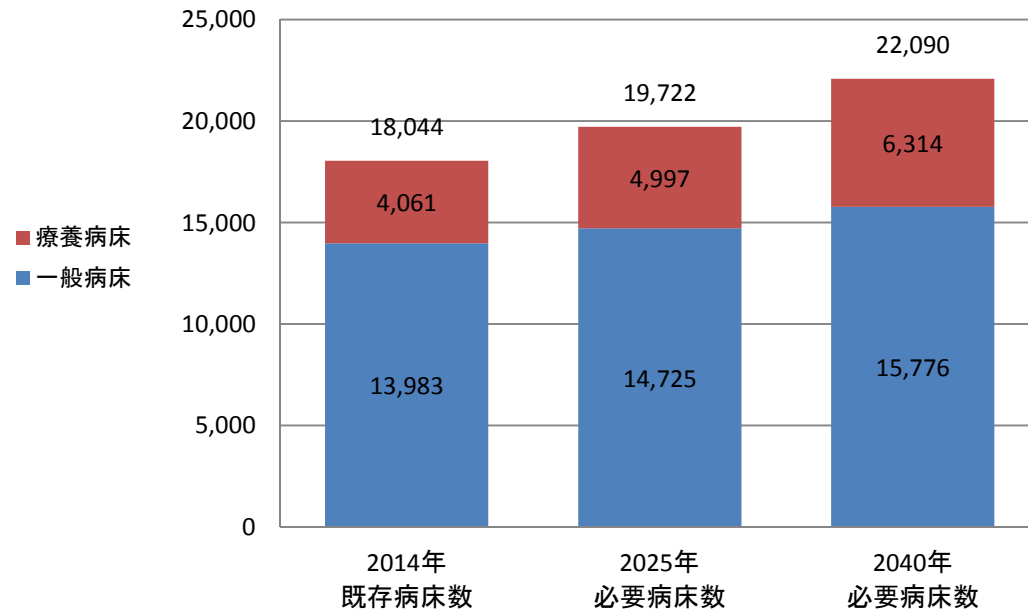
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

栃木県 合計

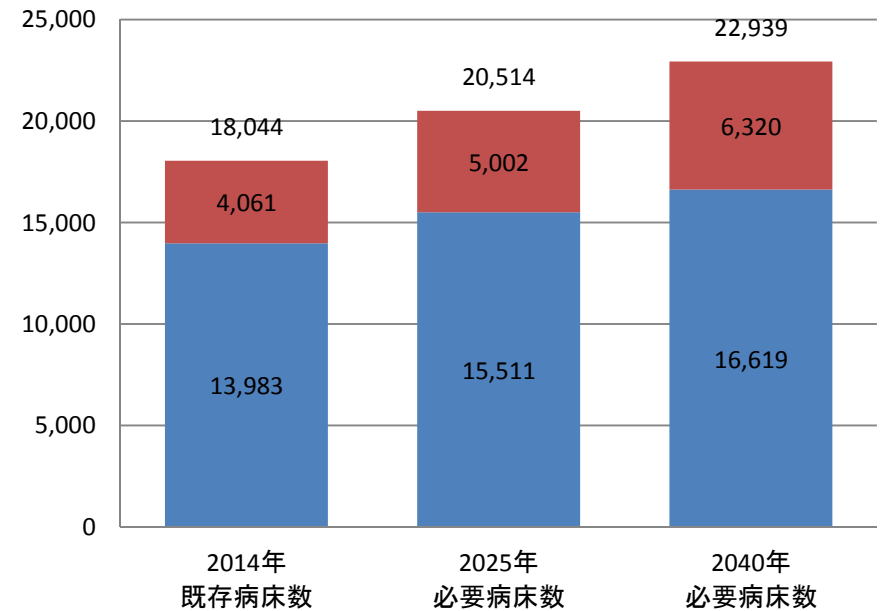
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出入率	調整後必要病床数			
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	13,983	14,060	11,780	14,725	-742	15,064	12,621	15,776	-1,793	一般病床	5.3	10.1	15,511	16,619
療養病床	4,061	6,720	4,547	4,997	-936	8,490	5,745	6,314	-2,253	療養病床	8.3	8.3	5,002	6,320
合計	18,044	20,780	16,328	19,722	-1,678	23,554	18,367	22,090	-4,046	合計	5.7	8.6	20,514	22,939

※基準病床数 12,140

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

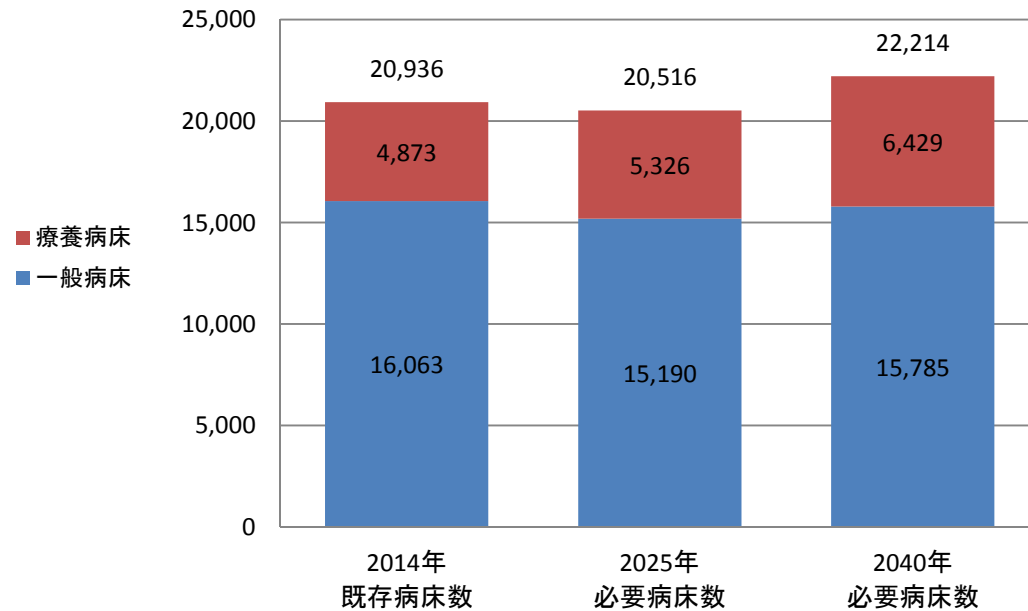
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

群馬県 合計

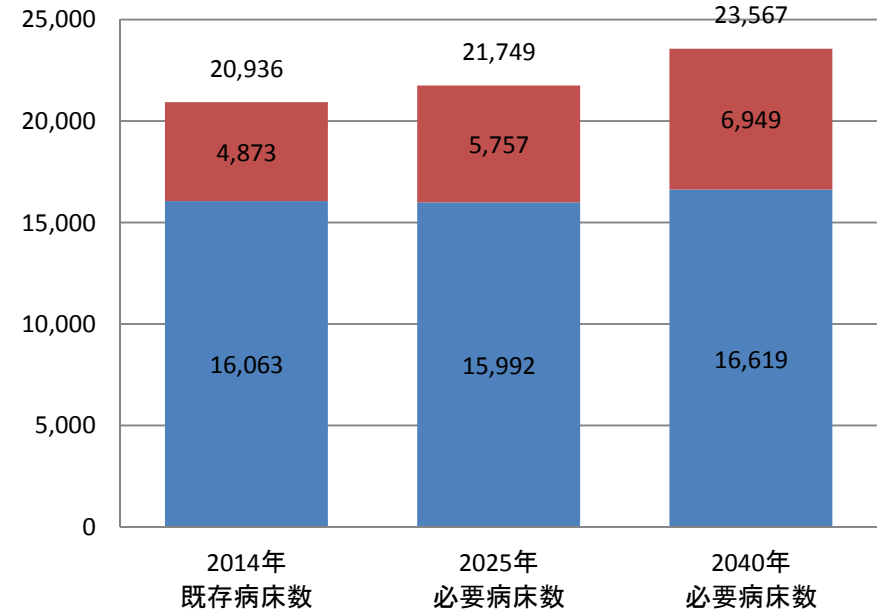
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	16,063	14,504	12,152	15,190	873	15,072	12,628	15,785	278	一般病床	4.3	9.1	15,992	16,619
療養病床	4,873	7,162	4,847	5,326	-453	8,645	5,850	6,429	-1,556	療養病床	2.6	9.8	5,757	6,949
合計	20,936	21,666	16,999	20,516	420	23,717	18,478	22,214	-1,278	合計	4.5	8.5	21,749	23,567

※基準病床数 16,998

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[10]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

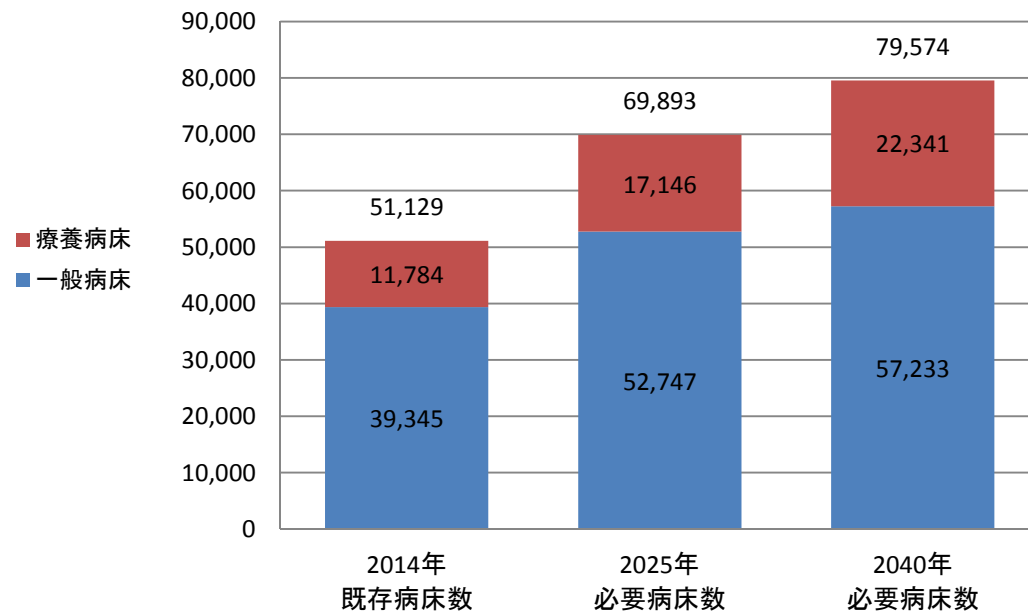
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

埼玉県 合計

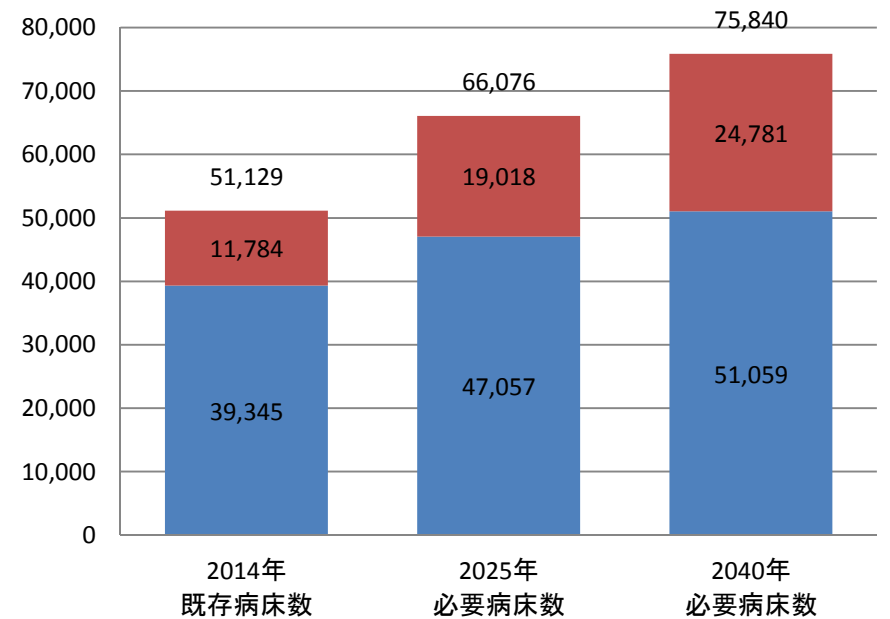
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	39,345	50,365	42,198	52,747	-13,402	54,648	45,786	57,233	-17,888	一般病床	17.3	7.3	47,057	51,059
療養病床	11,784	23,057	15,603	17,146	-5,362	30,044	20,330	22,341	-10,557	療養病床	9.8	18.6	19,018	24,781
合計	51,129	73,423	57,801	69,893	-18,764	84,692	66,117	79,574	-28,445	合計	14.6	14.2	66,076	75,840

※基準病床数 42,707

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[11]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

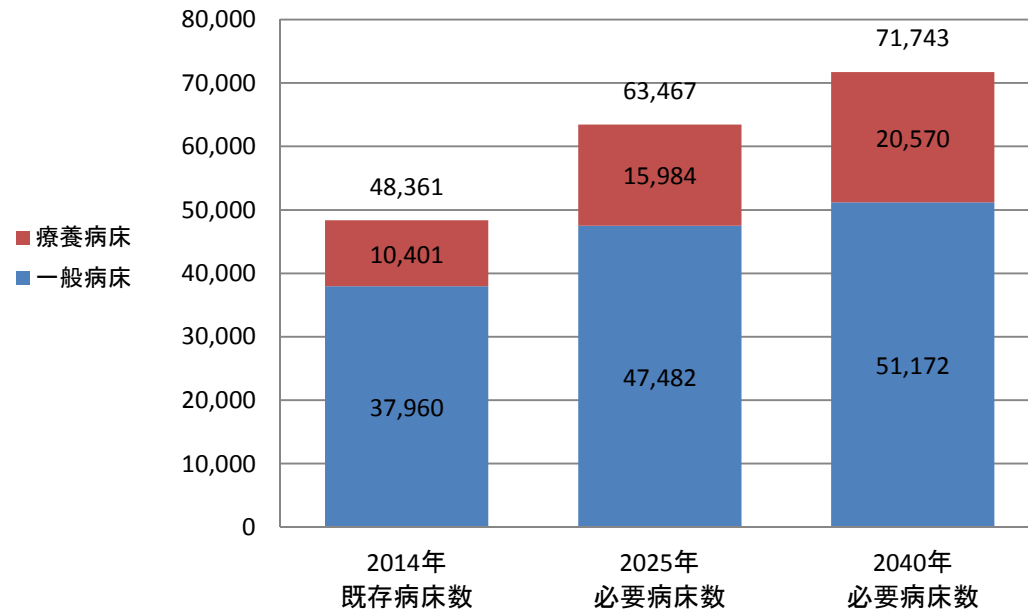
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

千葉県 合計

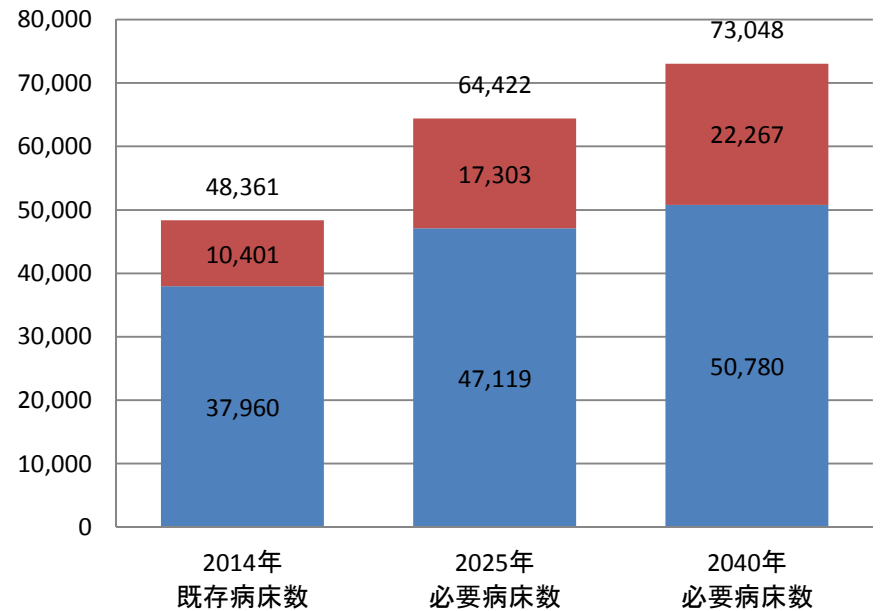
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	37,960	45,338	37,986	47,482	-9,522	48,861	40,938	51,172	-13,212	一般病床	9.3	8.6	47,119	50,780
療養病床	10,401	21,495	14,546	15,984	-5,583	27,662	18,719	20,570	-10,169	療養病床	5.7	12.8	17,303	22,267
合計	48,361	66,833	52,532	63,467	-15,106	76,524	59,657	71,743	-23,382	合計	8.2	11.2	64,422	73,048

※基準病床数 48,482

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

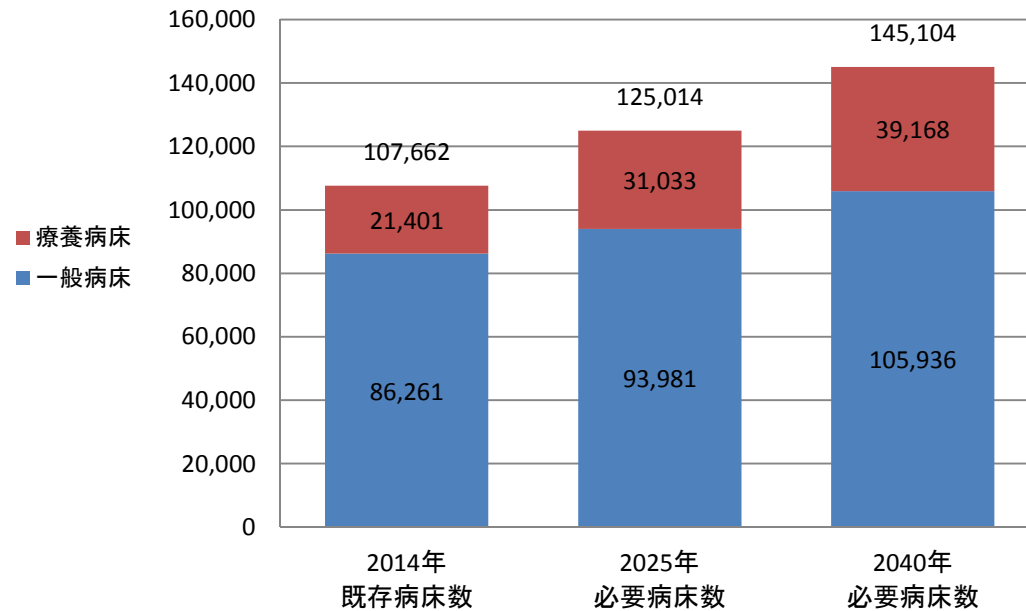
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

東京都 合計

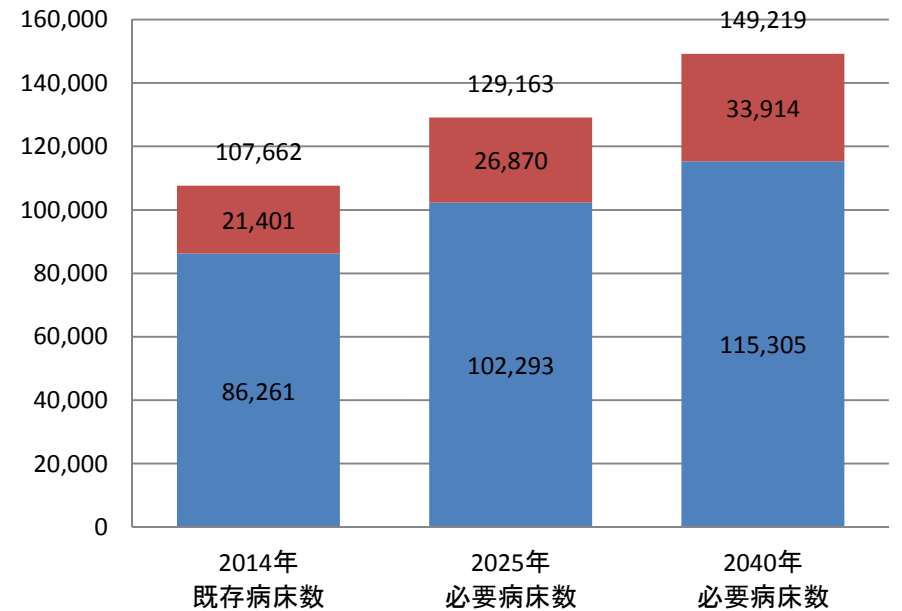
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	86,261	89,737	75,185	93,981	-7,720	101,151	84,749	105,936	-19,675	一般病床	7.7	15.2	102,293	115,305
療養病床	21,401	41,733	28,240	31,033	-9,632	52,672	35,643	39,168	-17,767	療養病床	21.2	8.9	26,870	33,914
合計	107,662	131,470	103,425	125,014	-17,352	153,824	120,392	145,104	-37,442	合計	14.5	13.1	129,163	149,219

※基準病床数 95,627

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

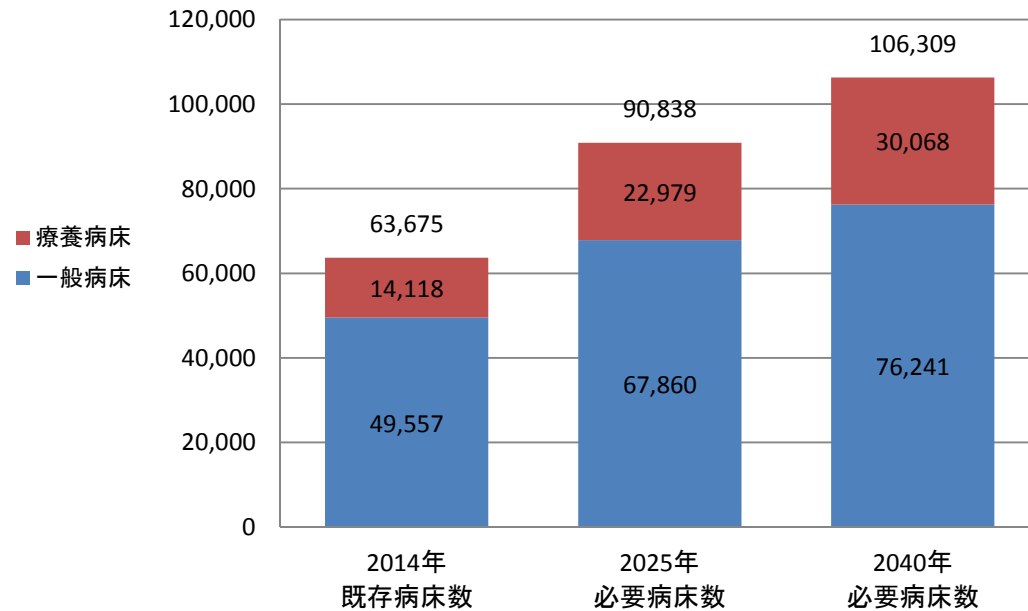
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

神奈川県 合計

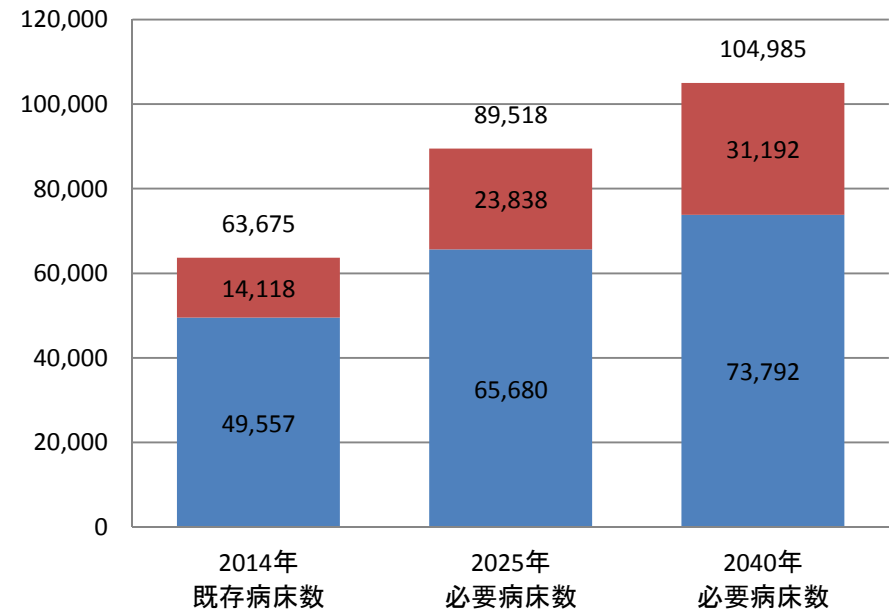
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	49,557	64,795	54,288	67,860	-18,303	72,798	60,993	76,241	-26,684	一般病床	9.6	6.6	65,680	73,792
療養病床	14,118	30,901	20,911	22,979	-8,861	40,435	27,362	30,068	-15,950	療養病床	8.8	12.0	23,838	31,192
合計	63,675	95,696	75,198	90,838	-27,163	113,233	88,355	106,309	-42,634	合計	10.1	7.8	89,518	104,985

※基準病床数 59,985

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[14]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

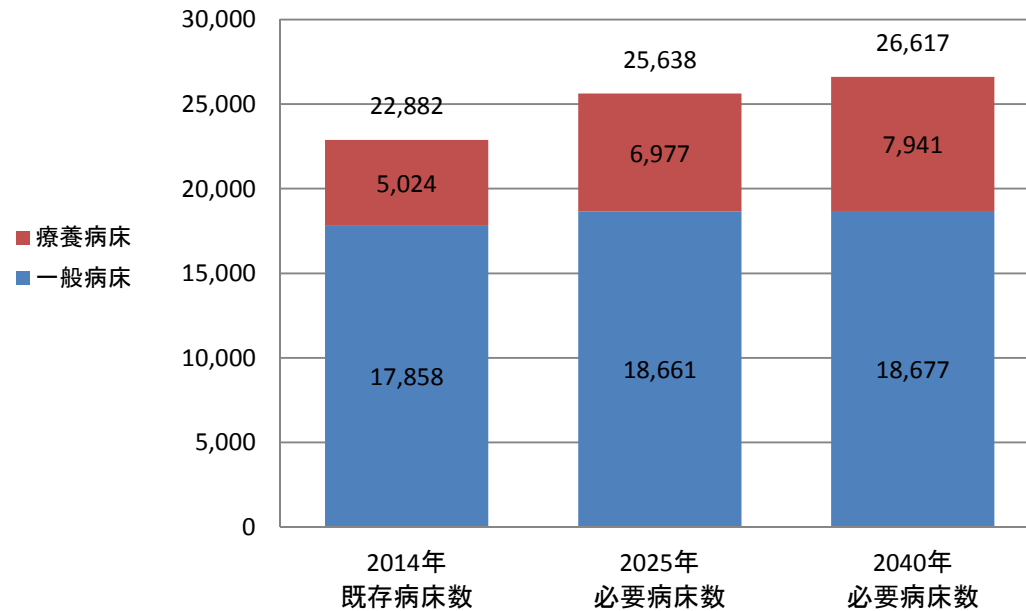
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

新潟県 合計

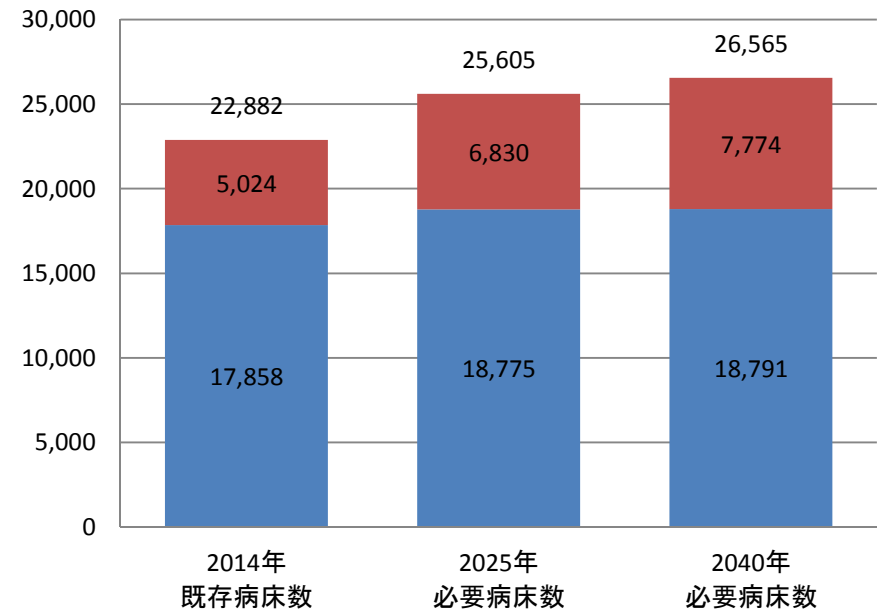
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	17,858	17,818	14,929	18,661	-803	17,833	14,941	18,677	-819	一般病床	1.4	2.0	18,775	18,791
療養病床	5,024	9,382	6,349	6,977	-1,953	10,678	7,226	7,941	-2,917	療養病床	2.2	0.0	6,830	7,774
合計	22,882	27,200	21,278	25,638	-2,756	28,512	22,167	26,617	-3,735	合計	1.4	1.7	25,605	26,565

※基準病床数 21,051

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[15]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

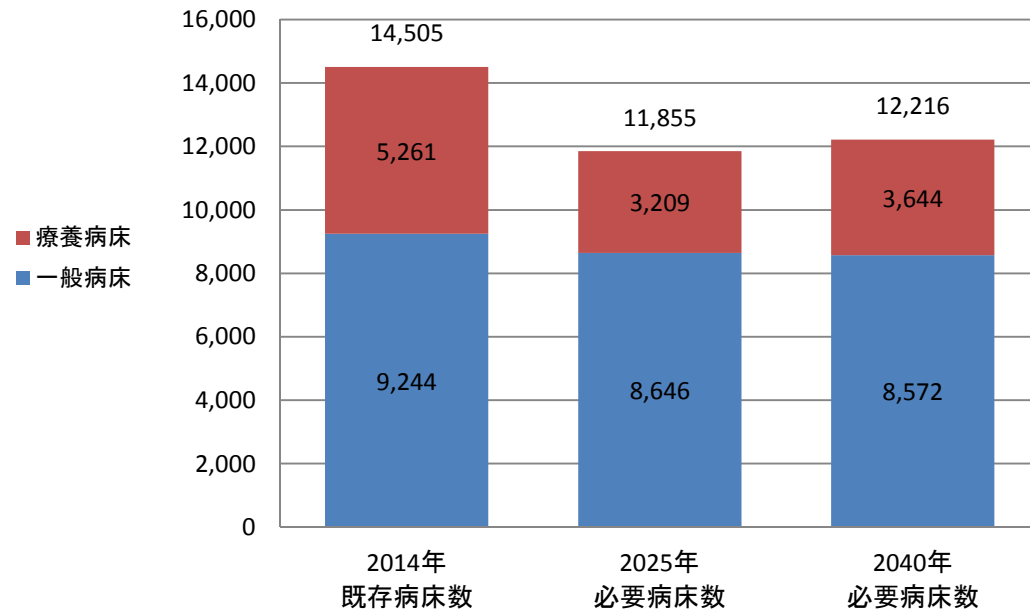
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

富山県 合計

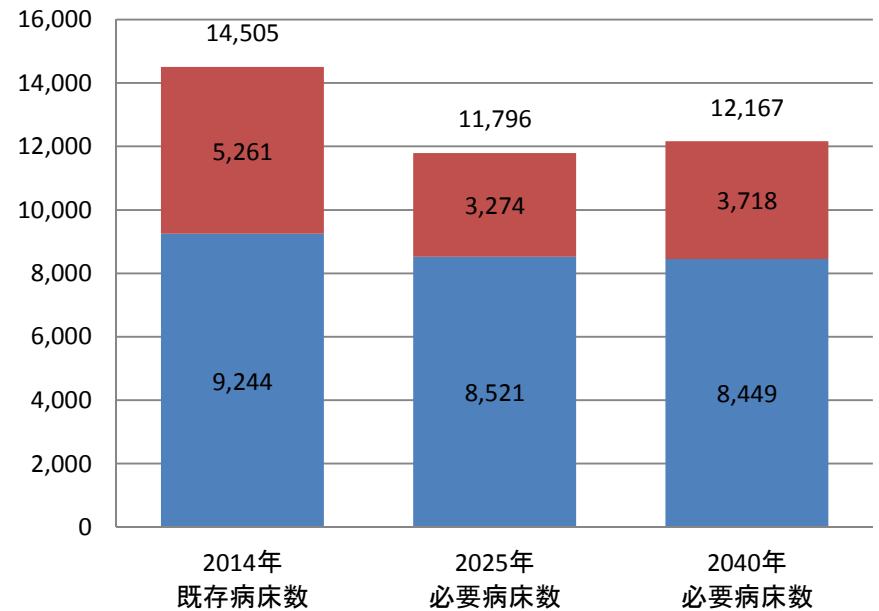
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出入率	調整後必要病床数			
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	9,244	8,256	6,917	8,646	598	8,185	6,858	8,572	672	一般病床	4.2	2.8	8,521	8,449
療養病床	5,261	4,315	2,920	3,209	2,052	4,900	3,316	3,644	1,617	療養病床	0.0	1.9	3,274	3,718
合計	14,505	12,571	9,837	11,855	2,650	13,085	10,174	12,216	2,289	合計	2.4	2.4	11,796	12,167

※基準病床数 10,235

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[16]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

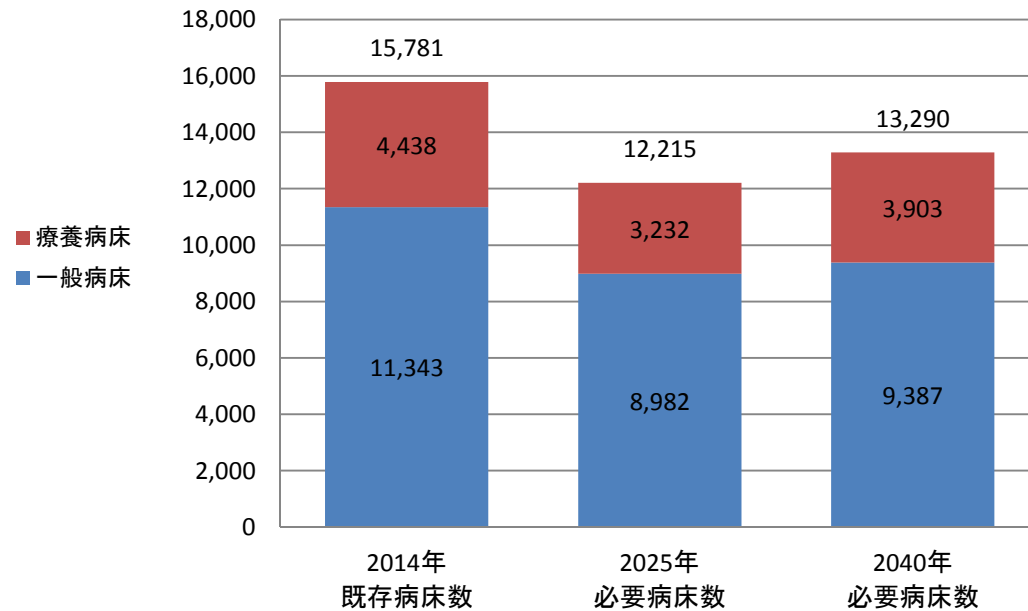
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jimap.jp/>

石川県 合計

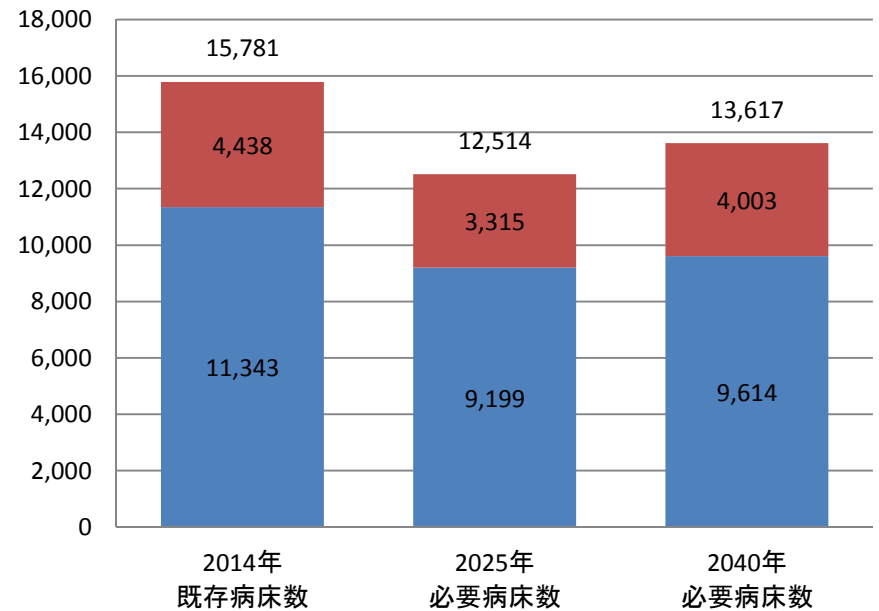
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	11,343	8,577	7,186	8,982	2,361	8,963	7,510	9,387	1,956	一般病床	2.4	4.7	9,199	9,614
療養病床	4,438	4,347	2,941	3,232	1,206	5,249	3,552	3,903	535	療養病床	0.0	2.4	3,315	4,003
合計	15,781	12,924	10,127	12,215	3,566	14,212	11,062	13,290	2,491	合計	1.3	3.5	12,514	13,617

※基準病床数 9,910

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[17]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

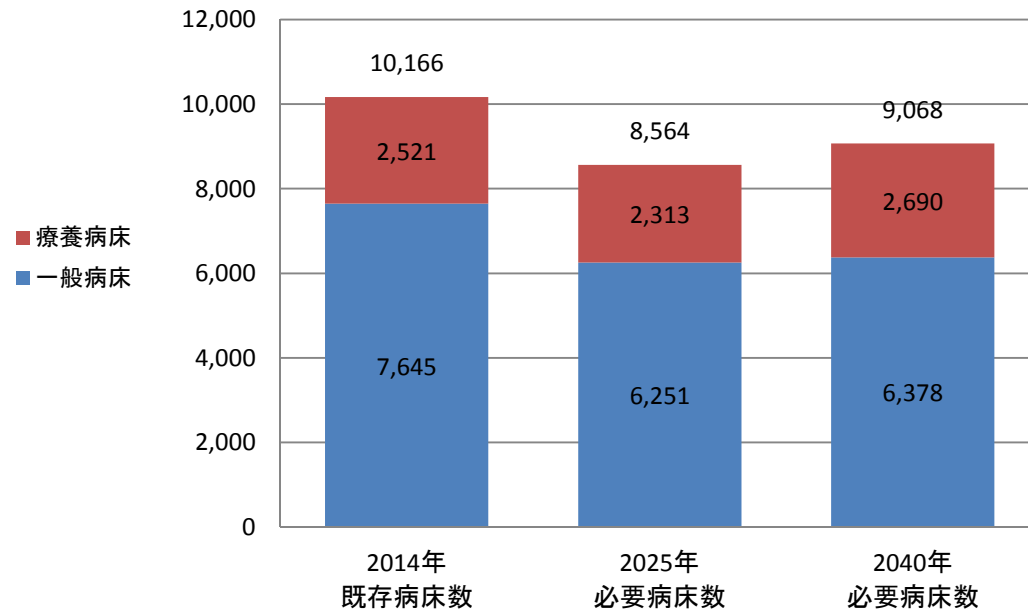
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

福井県 合計

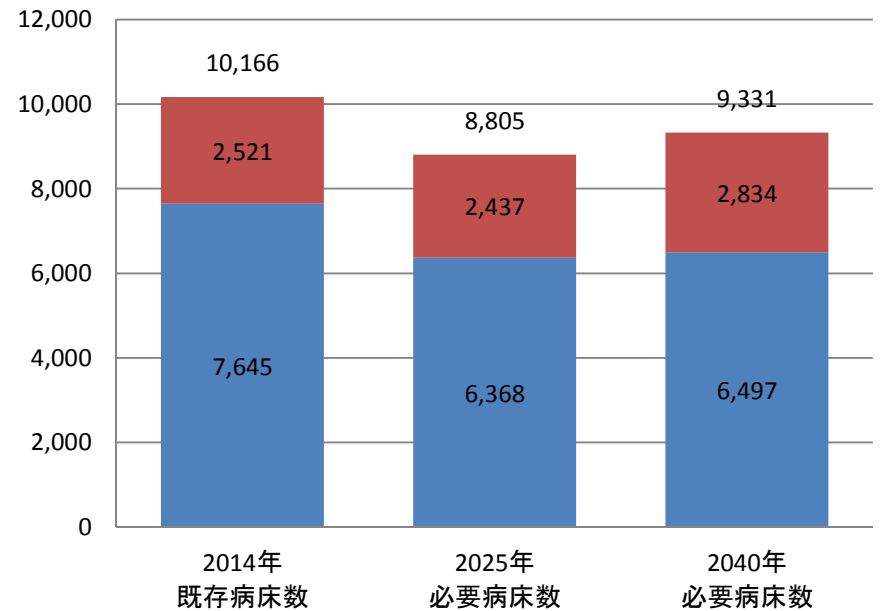
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	7,645	5,969	5,001	6,251	1,394	6,090	5,102	6,378	1,267	一般病床	1.8	3.6	6,368	6,497
療養病床	2,521	3,111	2,105	2,313	208	3,617	2,448	2,690	-169	療養病床	0.0	5.0	2,437	2,834
合計	10,166	9,080	7,106	8,564	1,602	9,707	7,550	9,068	1,098	合計	3.0	2.4	8,805	9,331

※基準病床数 6,471

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

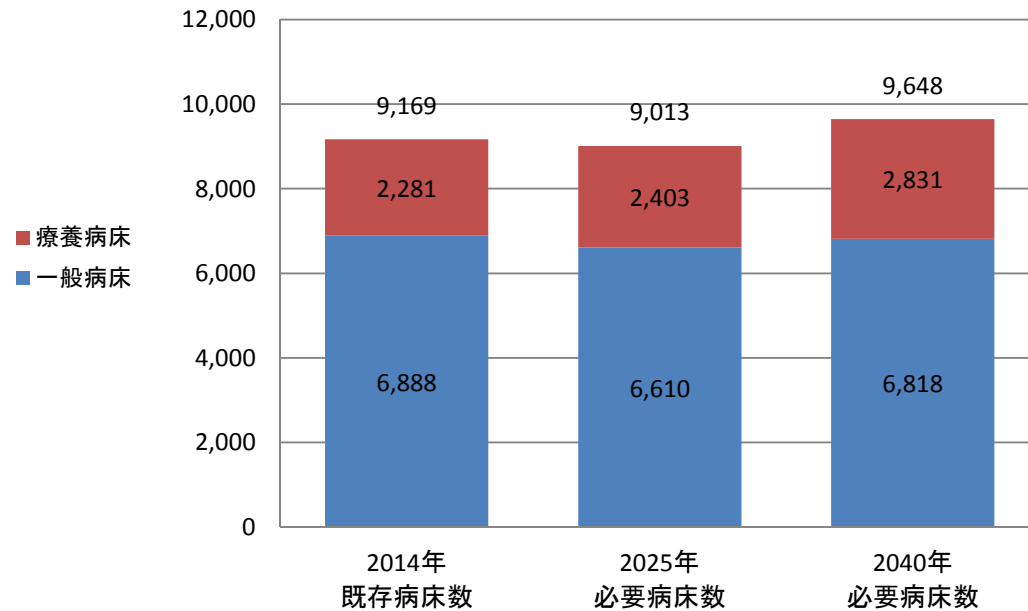
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

山梨県 合計

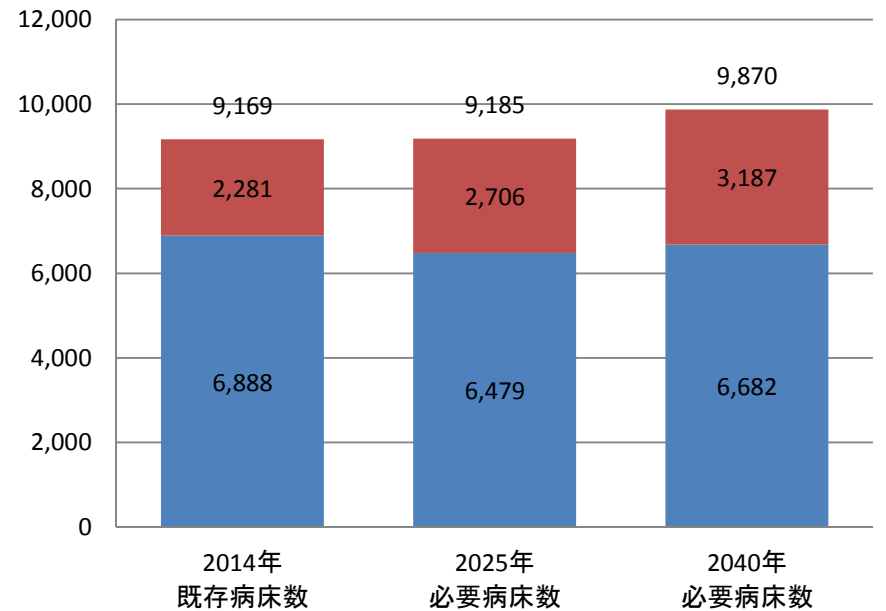
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出率 流出率(%)	患者流入率 流入率(%)	調整後必要病床数		
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足			2025年	2040年	
一般病床	6,888	6,312	5,288	6,610	278	6,510	5,454	6,818	70	一般病床	6.1	4.2	6,479	6,682
療養病床	2,281	3,232	2,187	2,403	-122	3,807	2,576	2,831	-550	療養病床	6.3	16.7	2,706	3,187
合計	9,169	9,543	7,475	9,013	156	10,316	8,030	9,648	-479	合計	6.4	7.3	9,185	9,870

※基準病床数 6,144

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[19]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

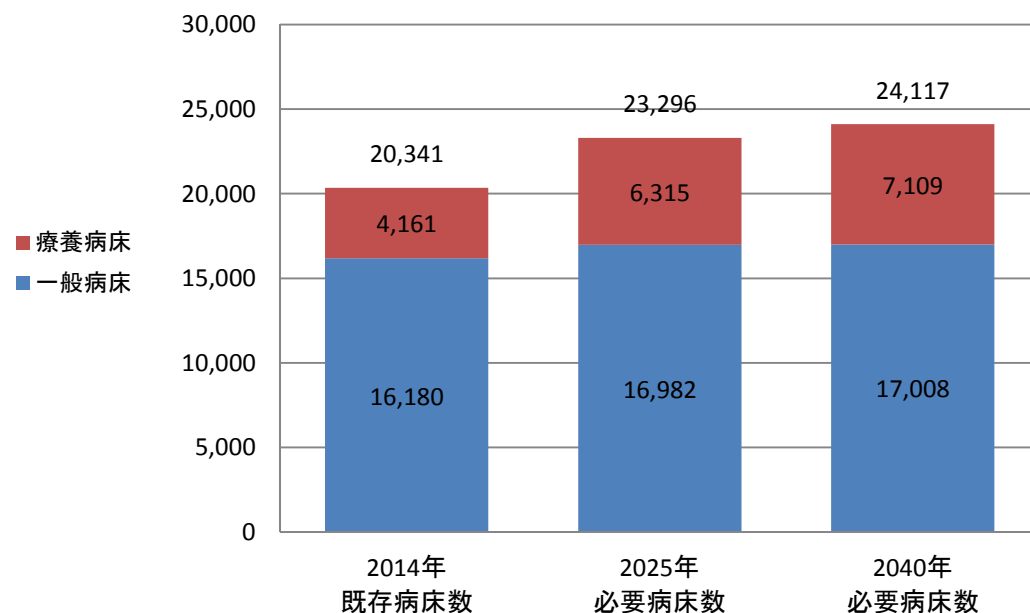
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jmap.jp/>

長野県 合計

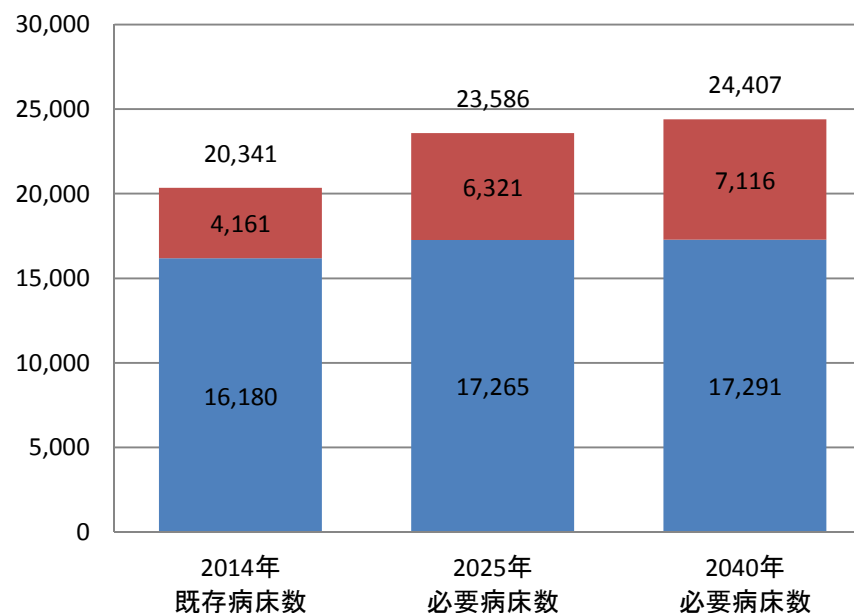
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出率 流出率(%)	患者流入率 流入率(%)	調整後必要病床数		
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足			2025年	2040年	
一般病床	16,180	16,215	13,585	16,982	-802	16,240	13,606	17,008	-828	一般病床	2.5	4.1	17,265	17,291
療養病床	4,161	8,492	5,746	6,315	-2,154	9,560	6,469	7,109	-2,948	療養病床	0.0	0.0	6,321	7,116
合計	20,341	24,706	19,331	23,296	-2,955	25,799	20,075	24,117	-3,776	合計	2.2	2.3	23,586	24,407

※基準病床数 17,801

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[20]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

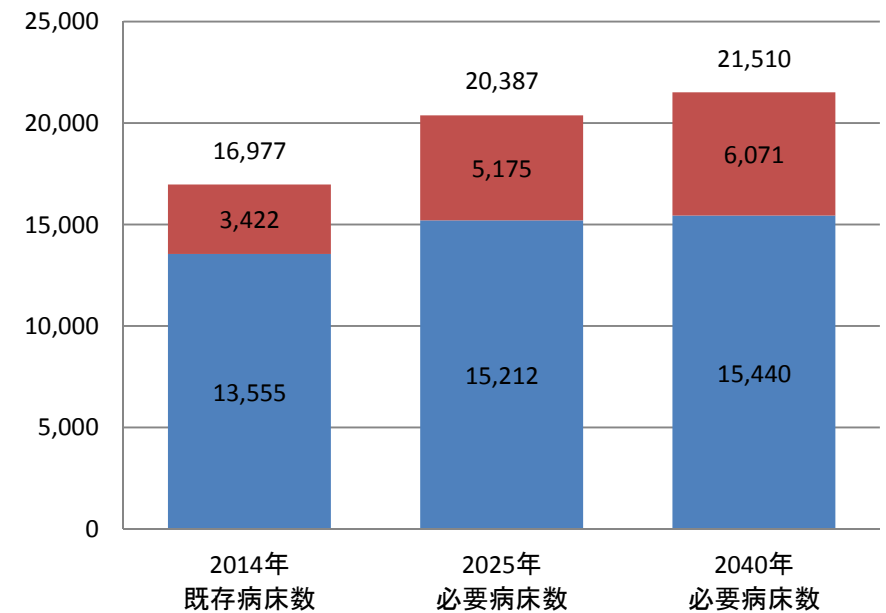
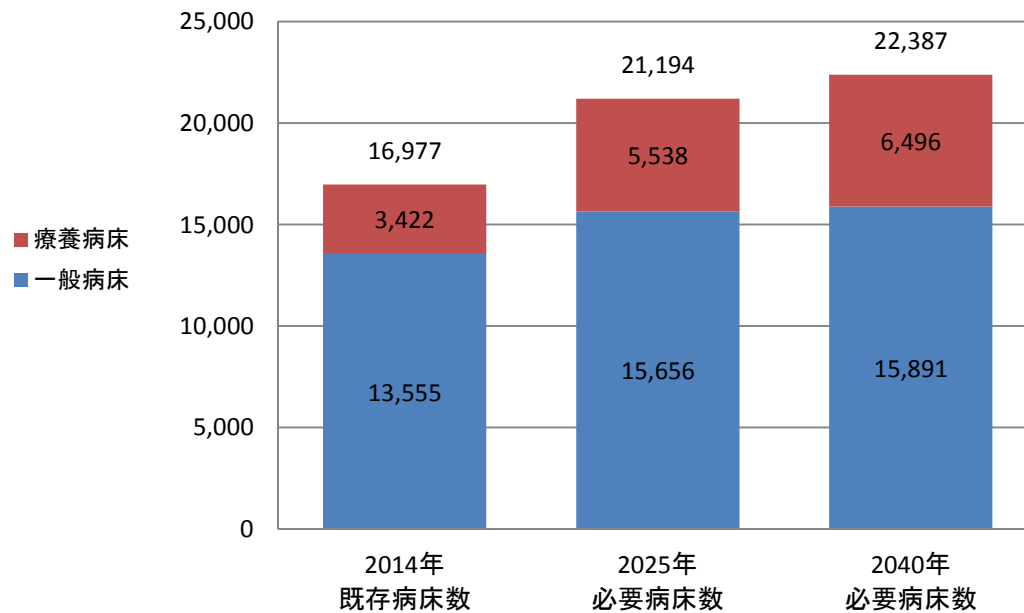
岐阜県 合計

	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出率 流出率(%)	患者流入率 流入率(%)	調整後必要病床数		
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足			2025年	2040年	
一般病床	13,555	14,949	12,525	15,656	-2,101	15,173	12,713	15,891	-2,336	一般病床	7.6	4.9	15,212	15,440
療養病床	3,422	7,447	5,040	5,538	-2,116	8,735	5,911	6,496	-3,074	療養病床	10.0	3.6	5,175	6,071
合計	16,977	22,396	17,564	21,194	-4,217	23,909	18,624	22,387	-5,410	合計	8.2	4.3	20,387	21,510

※基準病床数 14,552

必要病床数の試算(居住人口ベース)

必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

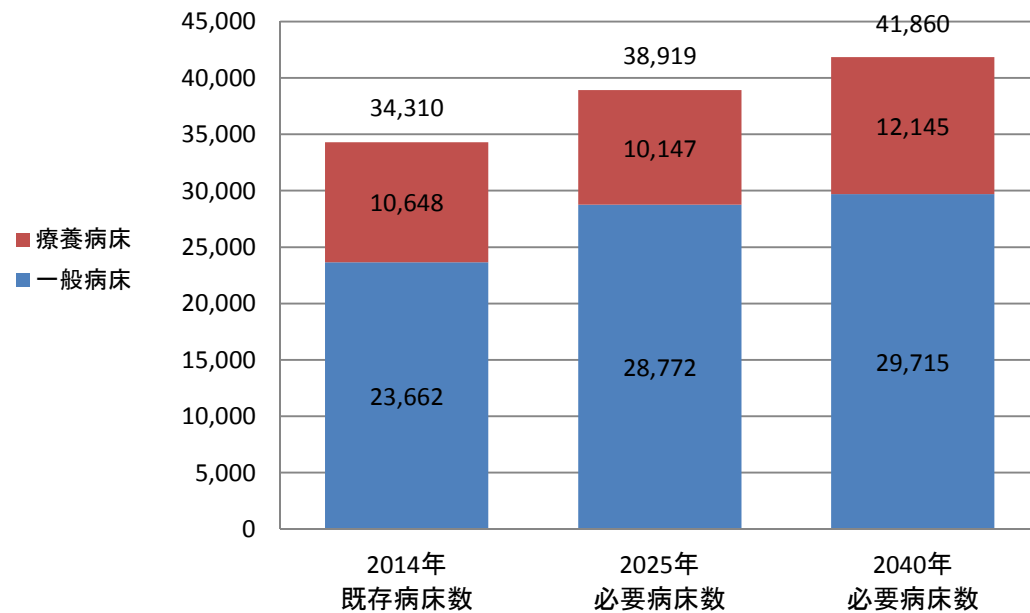
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

静岡県 合計

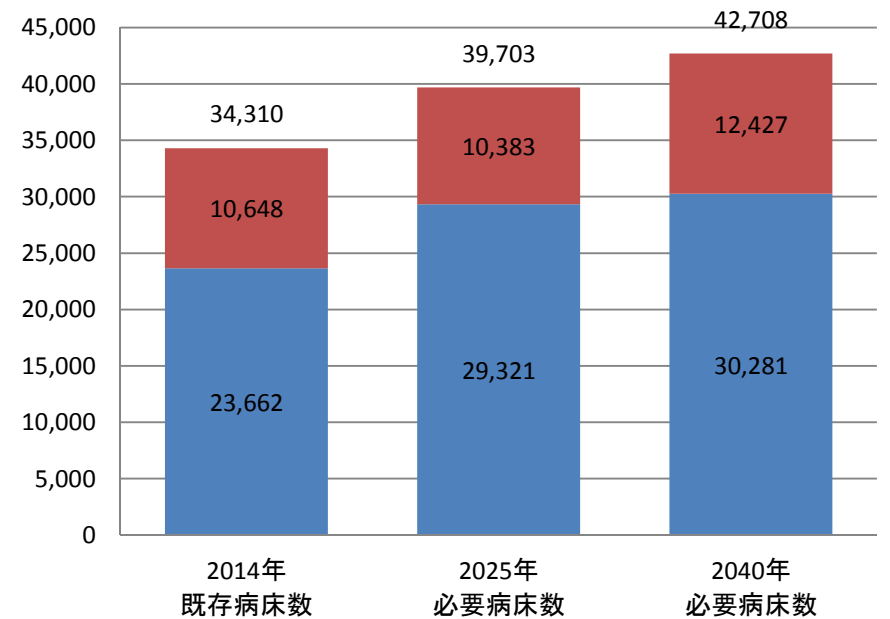
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出入率	調整後必要病床数			
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	23,662	27,473	23,018	28,772	-5,110	28,373	23,772	29,715	-6,053	一般病床	3.8	5.6	29,321	30,281
療養病床	10,648	13,646	9,234	10,147	501	16,332	11,052	12,145	-1,497	療養病床	3.2	5.3	10,383	12,427
合計	34,310	41,118	32,252	38,919	-4,609	44,705	34,824	41,860	-7,550	合計	3.8	4.9	39,703	42,708

※基準病床数 34,126

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

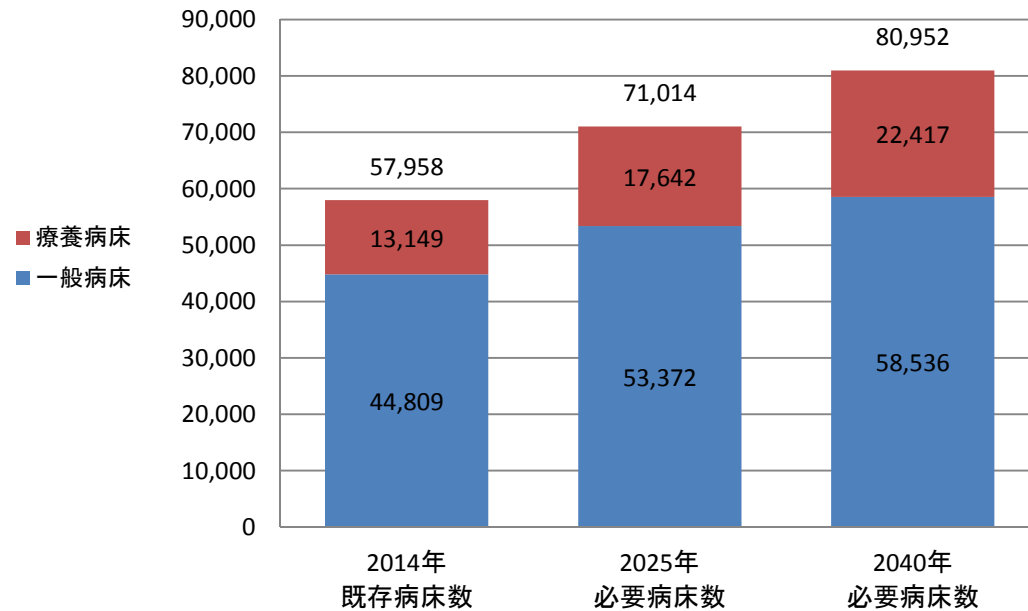
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

愛知県 合計

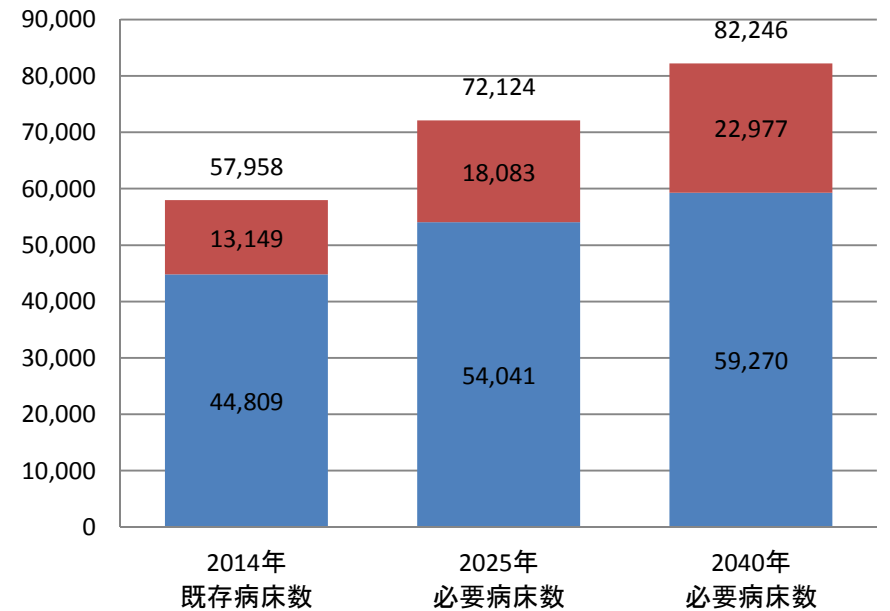
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出率	調整後必要病床数			
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	44,809	50,961	42,697	53,372	-8,563	55,892	46,829	58,536	-13,727	一般病床	3.1	4.3	54,041	59,270
療養病床	13,149	23,725	16,054	17,642	-4,493	30,145	20,399	22,417	-9,268	療養病床	1.7	4.0	18,083	22,977
合計	57,958	74,686	58,752	71,014	-13,056	86,038	67,228	80,952	-22,994	合計	2.9	4.1	72,124	82,246

※基準病床数 51,195

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[23]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

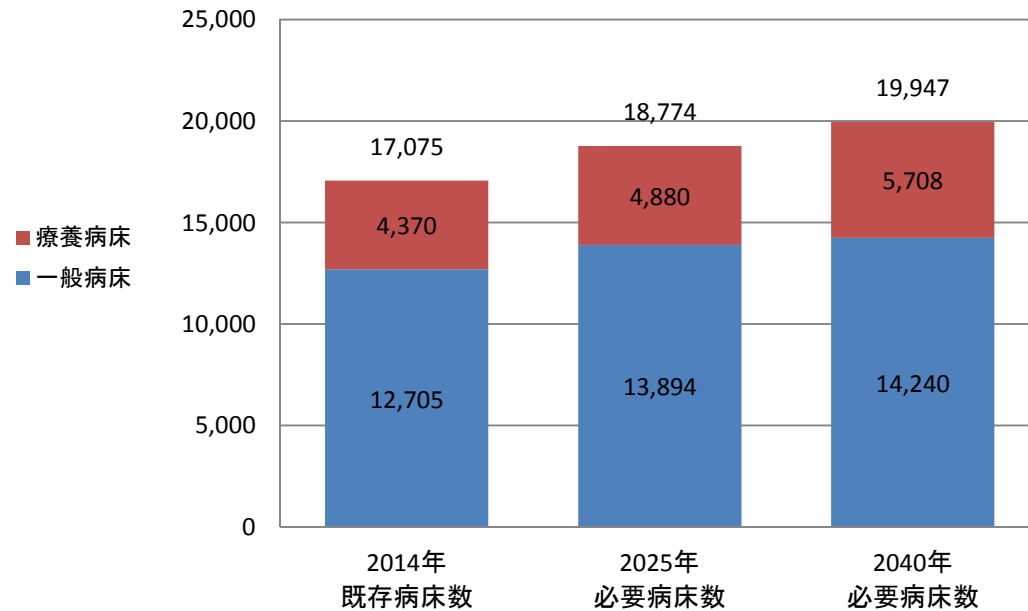
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

三重県 合計

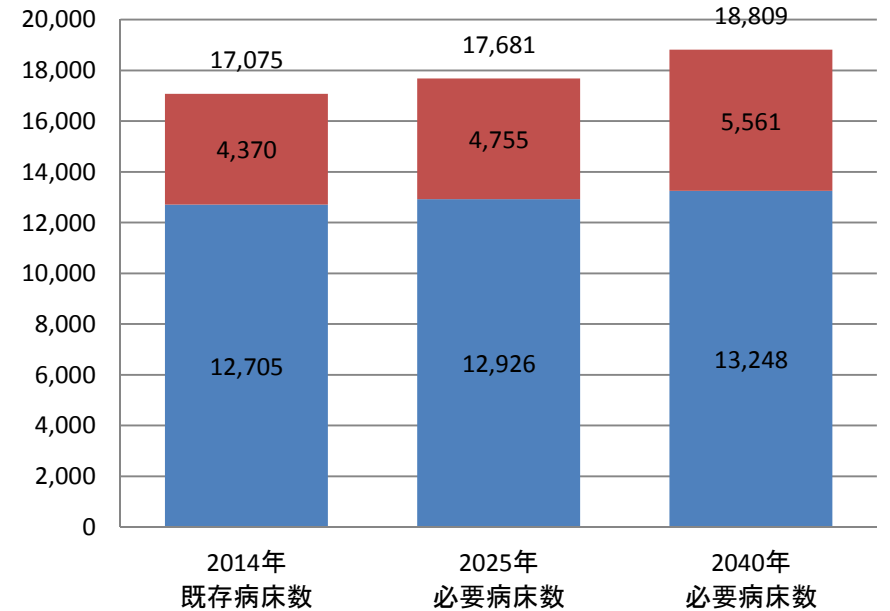
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)				患者流出率 流出率(%)	患者流入率 流入率(%)	調整後必要病床数		
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足			2025年	2040年	
一般病床	12,705	13,266	11,115	13,894	-1,189	13,596	11,392	14,240	-1,535	一般病床	10.5	3.8	12,926	13,248
療養病床	4,370	6,563	4,441	4,880	-510	7,676	5,194	5,708	-1,338	療養病床	5.3	2.7	4,755	5,561
合計	17,075	19,829	15,556	18,774	-1,699	21,272	16,586	19,947	-2,872	合計	7.2	4.3	17,681	18,809

※基準病床数 13,612

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[24]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

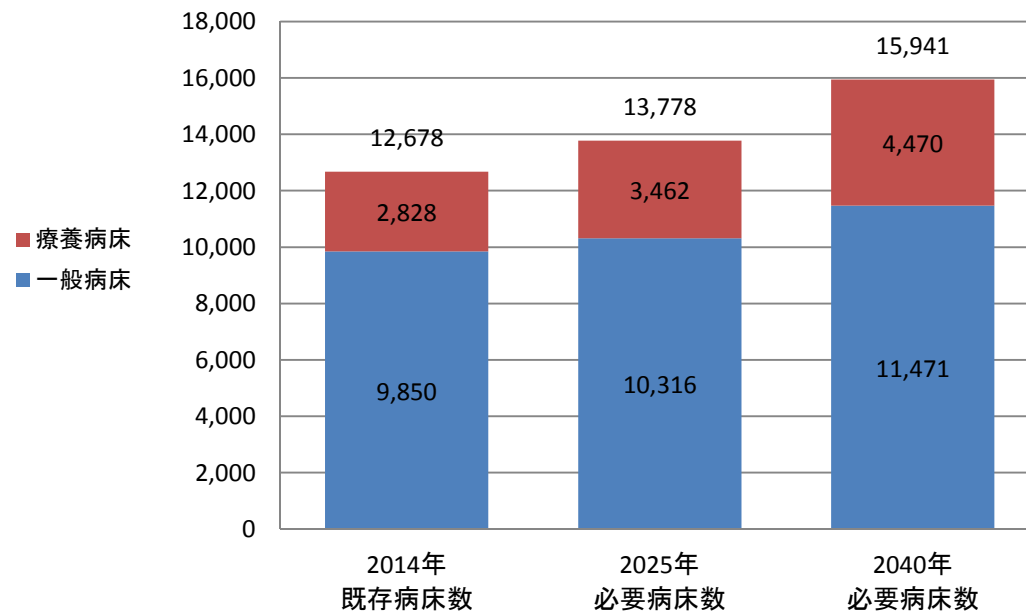
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

滋賀県 合計

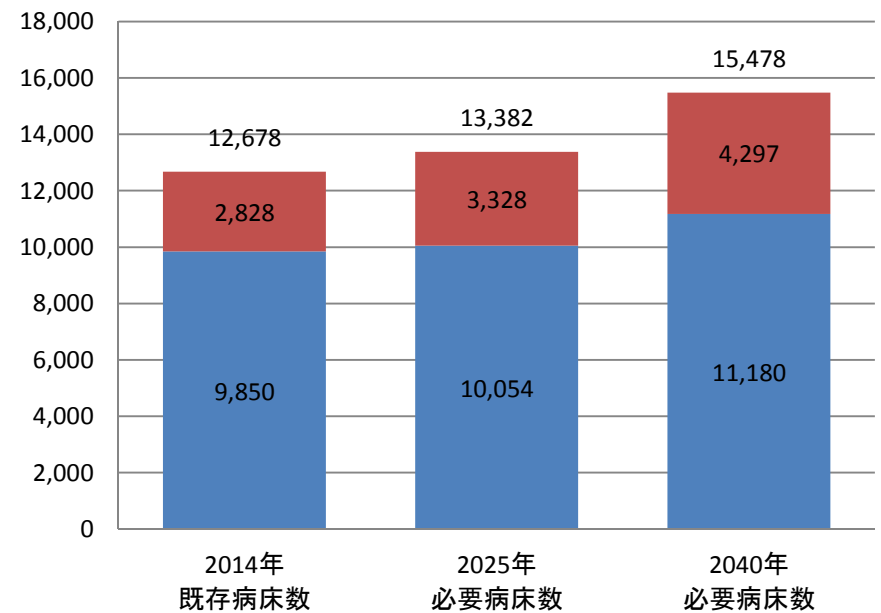
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	9,850	9,850	8,253	10,316	-466	10,953	9,177	11,471	-1,621	一般病床	7.7	5.3	10,054	11,180
療養病床	2,828	4,655	3,150	3,462	-634	6,011	4,068	4,470	-1,642	療養病床	8.0	4.2	3,328	4,297
合計	12,678	14,505	11,403	13,778	-1,100	16,965	13,245	15,941	-3,263	合計	8.4	4.8	13,382	15,478

※基準病床数 10,279

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[25]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

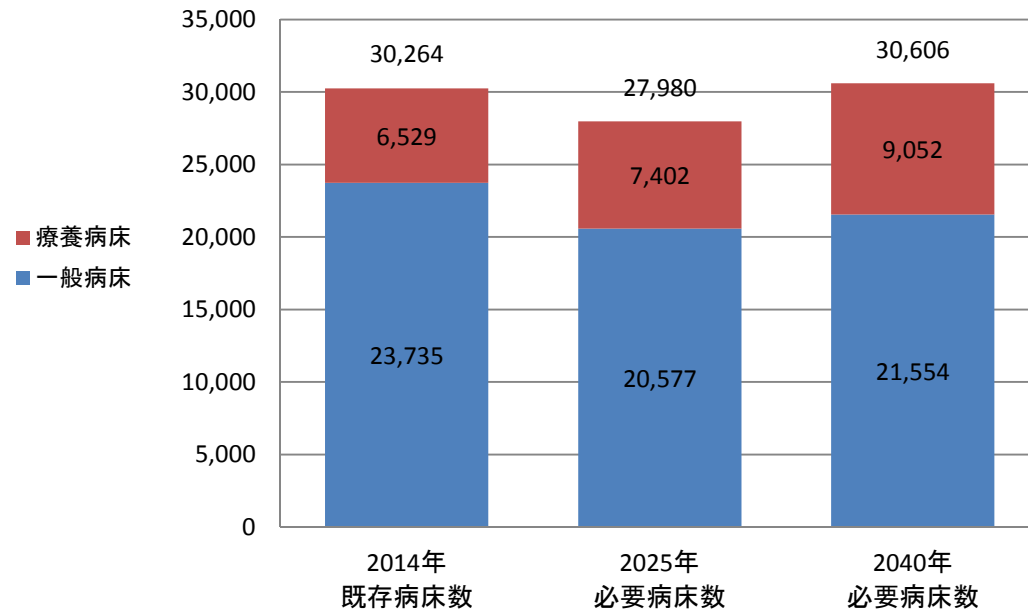
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

京都府 合計

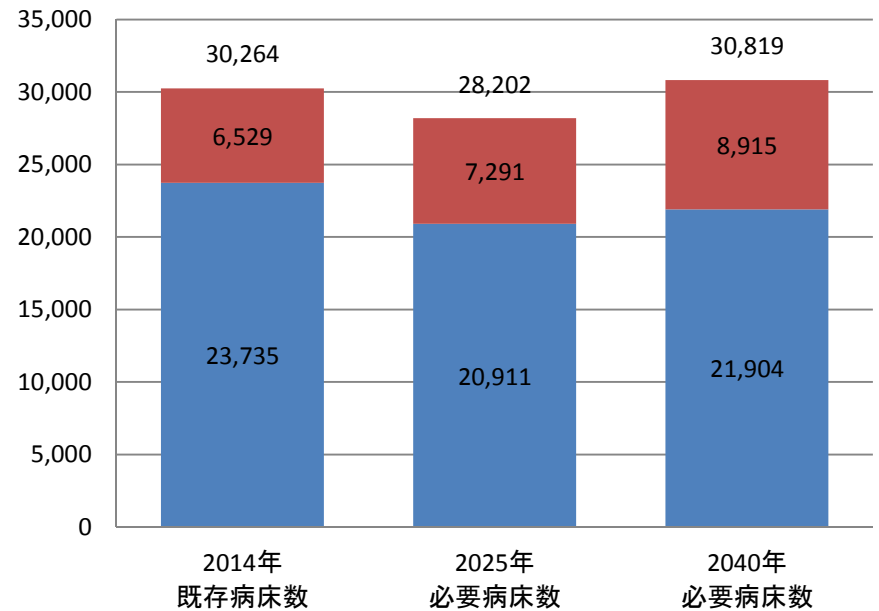
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	23,735	19,648	16,462	20,577	3,158	20,581	17,244	21,554	2,181	一般病床	6.1	7.6	20,911	21,904
療養病床	6,529	9,955	6,736	7,402	-873	12,173	8,237	9,052	-2,523	療養病床	8.3	6.8	7,291	8,915
合計	30,264	29,603	23,198	27,980	2,284	32,754	25,481	30,606	-342	合計	7.4	7.0	28,202	30,819

※基準病床数 24,786

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[26]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

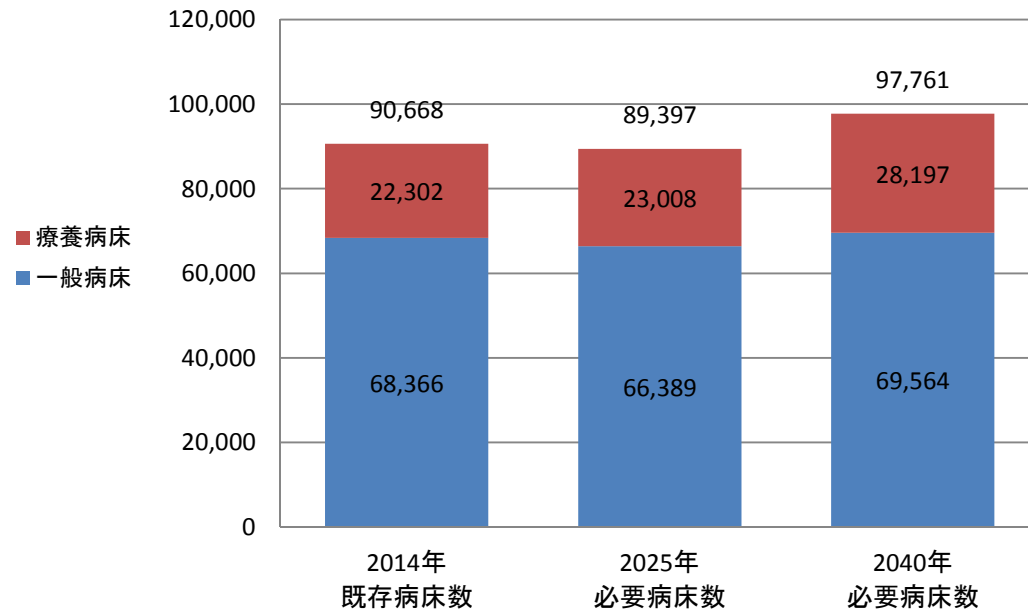
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

大阪府 合計

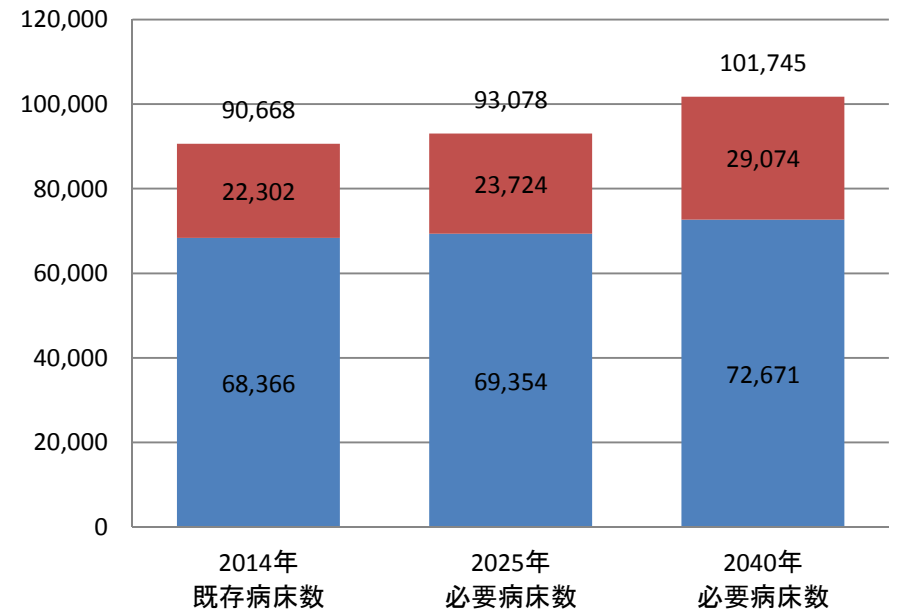
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	68,366	63,391	53,111	66,389	1,977	66,422	55,651	69,564	-1,198	一般病床	4.1	8.2	69,354	72,671
療養病床	22,302	30,941	20,937	23,008	-706	37,919	25,660	28,197	-5,895	療養病床	4.1	6.9	23,724	29,074
合計	90,668	94,331	74,048	89,397	1,271	104,342	81,311	97,761	-7,093	合計	4.2	7.1	93,078	101,745

※基準病床数 67,263

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[27]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

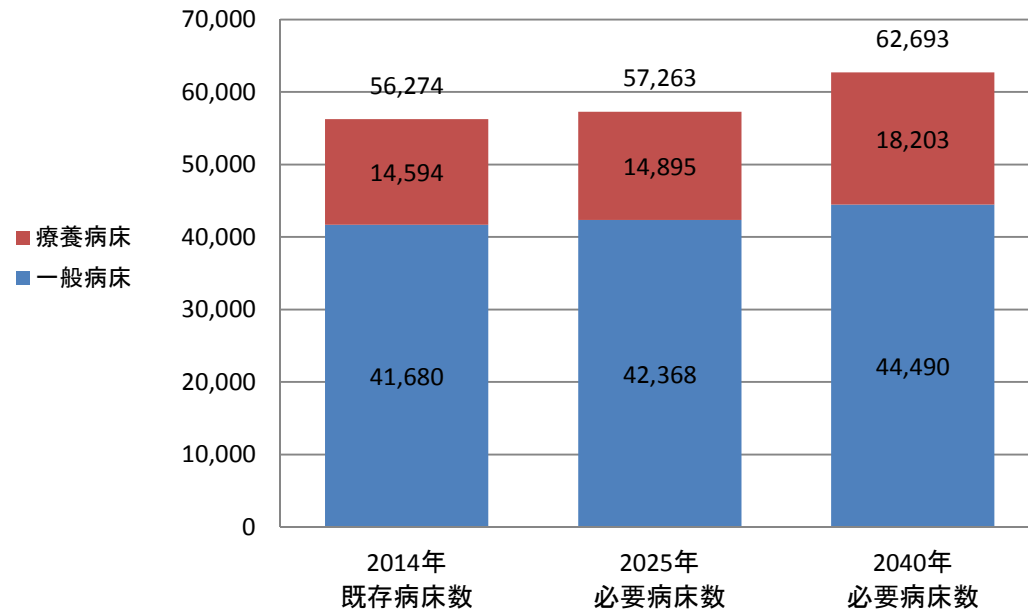
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

兵庫県 合計

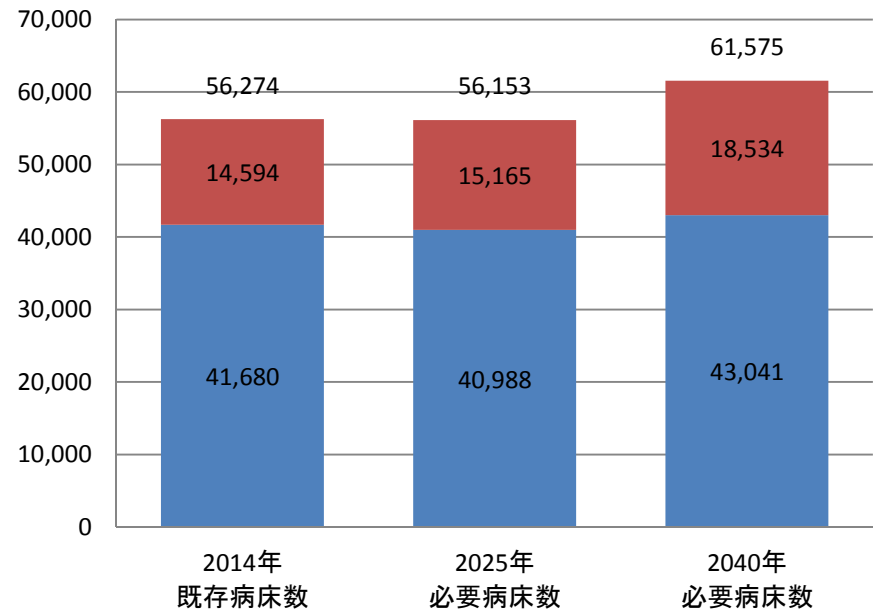
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	41,680	40,454	33,894	42,368	-688	42,481	35,592	44,490	-2,810	一般病床	7.9	4.8	40,988	43,041
療養病床	14,594	20,030	13,554	14,895	-301	24,480	16,565	18,203	-3,609	療養病床	5.0	6.6	15,165	18,534
合計	56,274	60,485	47,449	57,263	-989	66,960	52,157	62,693	-6,419	合計	7.2	4.5	56,153	61,575

※基準病床数 54,082

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[28]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

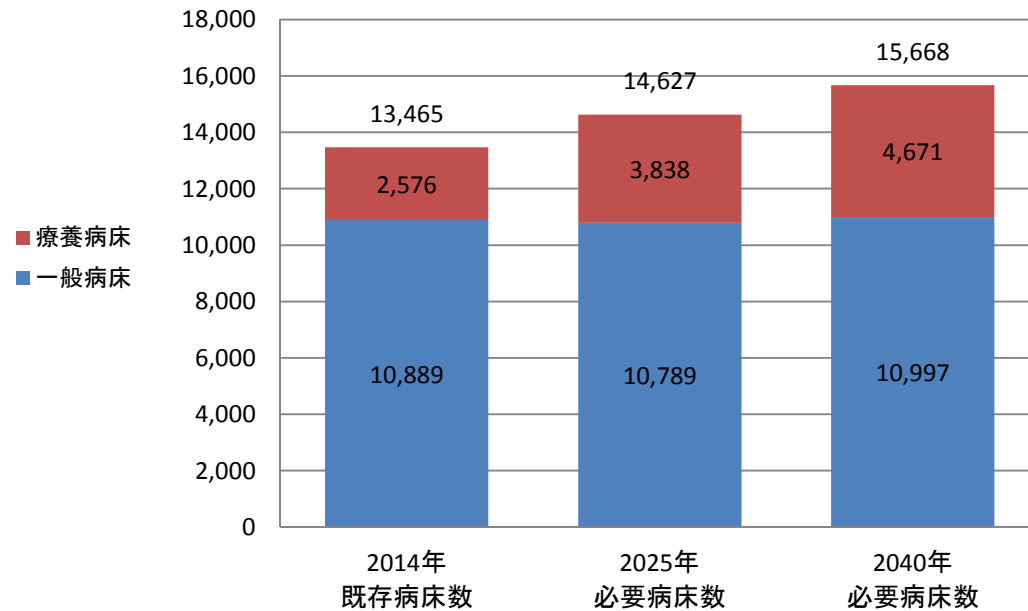
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

奈良県 合計

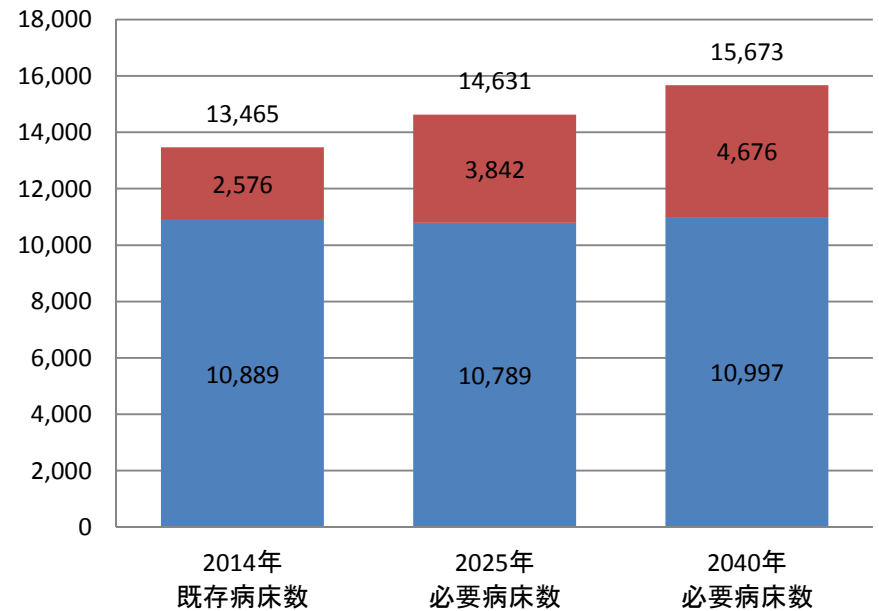
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	10,889	10,302	8,631	10,789	100	10,501	8,798	10,997	-108	一般病床	12.2	12.2	10,789	10,997
療養病床	2,576	5,162	3,493	3,838	-1,262	6,281	4,251	4,671	-2,095	療養病床	10.3	10.3	3,842	4,676
合計	13,465	15,464	12,124	14,627	-1,162	16,782	13,049	15,668	-2,203	合計	12.0	11.0	14,631	15,673

※基準病床数 13,747

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[29]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

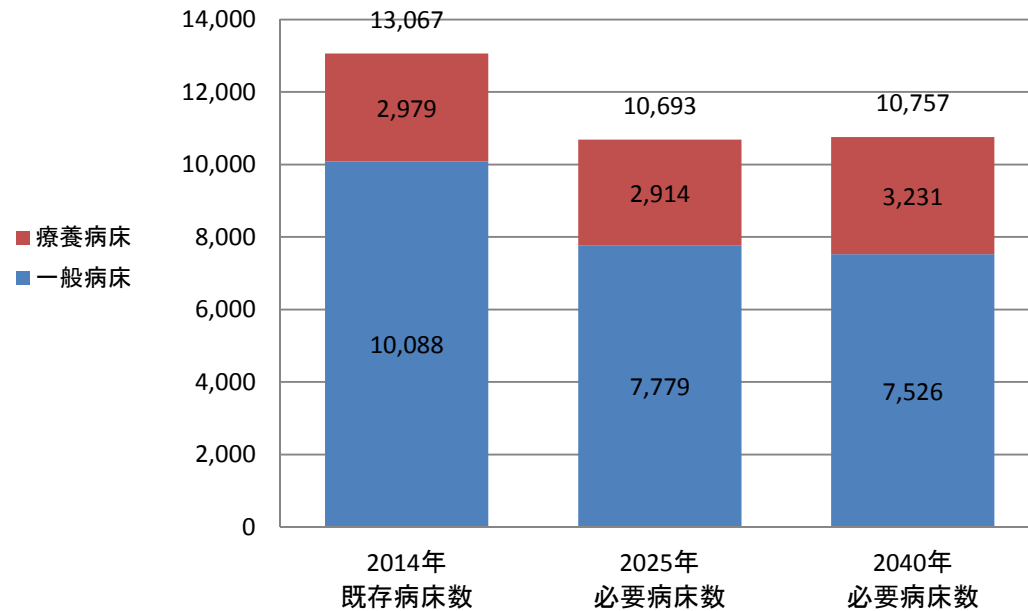
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

和歌山県 合計

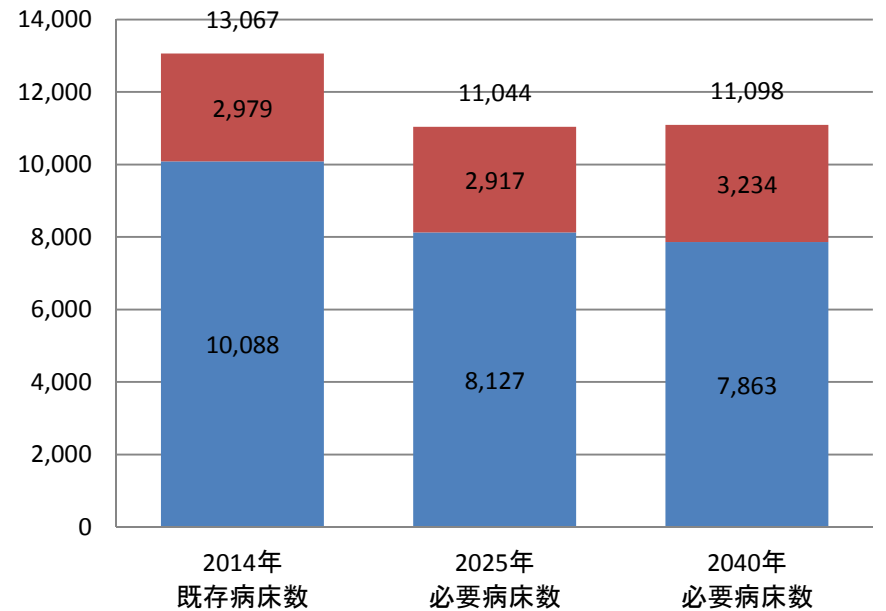
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	10,088	7,427	6,223	7,779	2,309	7,186	6,021	7,526	2,562	一般病床	4.4	8.5	8,127	7,863
療養病床	2,979	3,919	2,652	2,914	65	4,345	2,940	3,231	-252	療養病床	3.8	3.8	2,917	3,234
合計	13,067	11,346	8,875	10,693	2,374	11,531	8,961	10,757	2,310	合計	6.7	6.3	11,044	11,098

※基準病床数 8,496

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[30]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

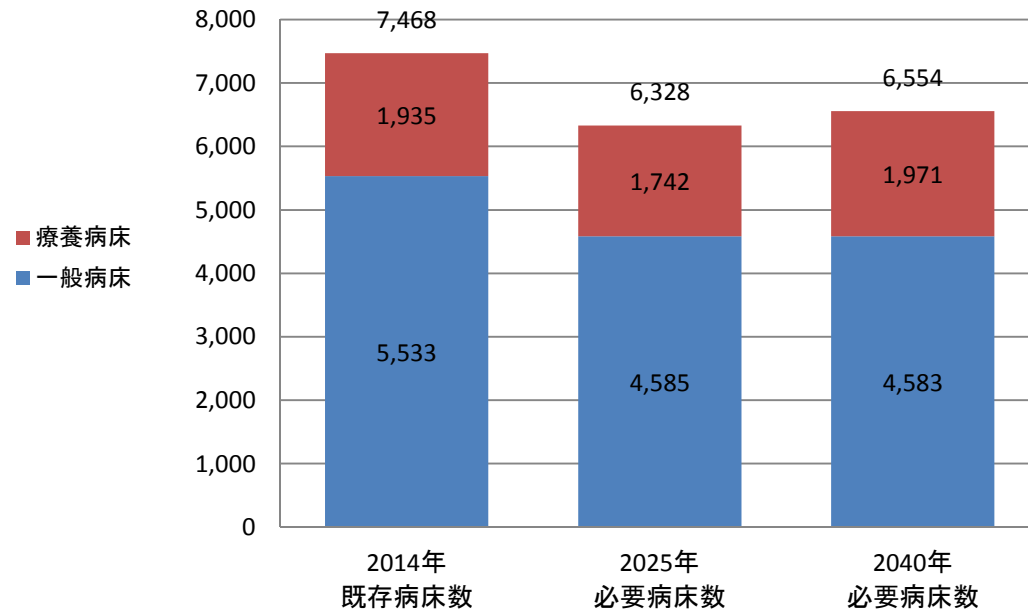
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

鳥取県 合計

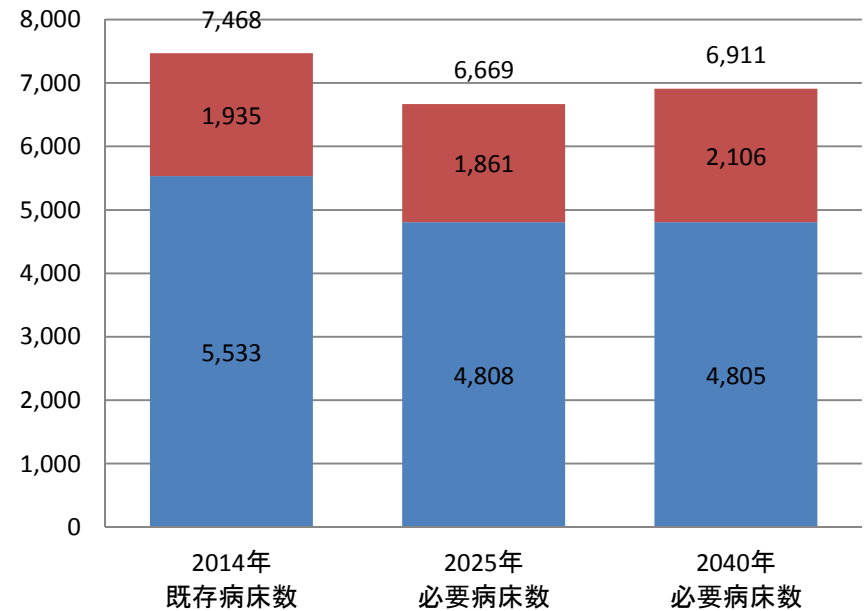
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	5,533	4,378	3,668	4,585	948	4,376	3,666	4,583	950	一般病床	4.9	9.3	4,808	4,805
療養病床	1,935	2,343	1,586	1,742	193	2,651	1,794	1,971	-36	療養病床	0.0	6.3	1,861	2,106
合計	7,468	6,721	5,254	6,328	1,140	7,027	5,460	6,554	914	合計	2.6	7.8	6,669	6,911

※基準病床数 5,665

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

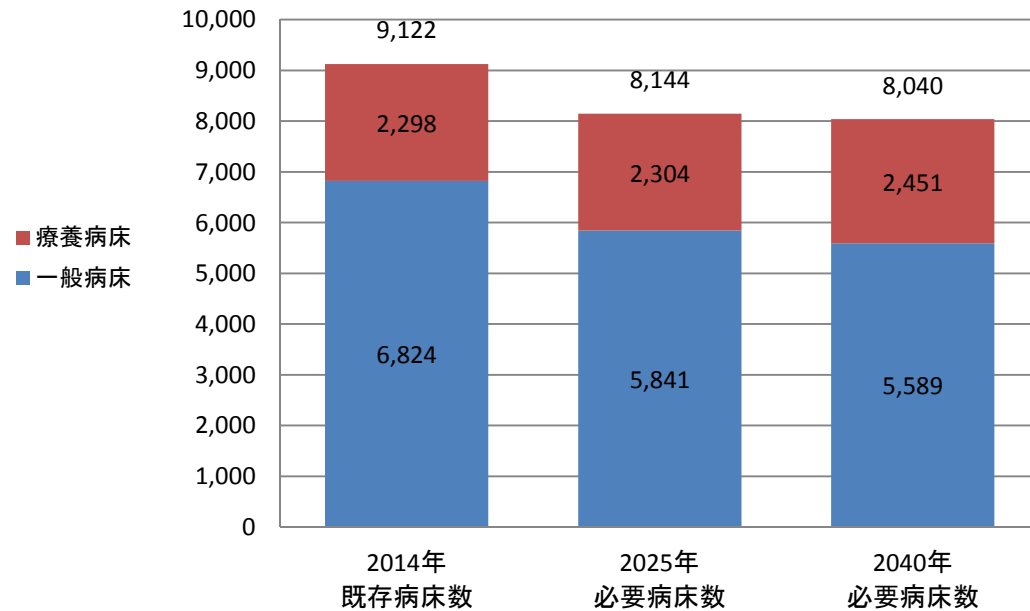
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jimap.jp/>

島根県 合計

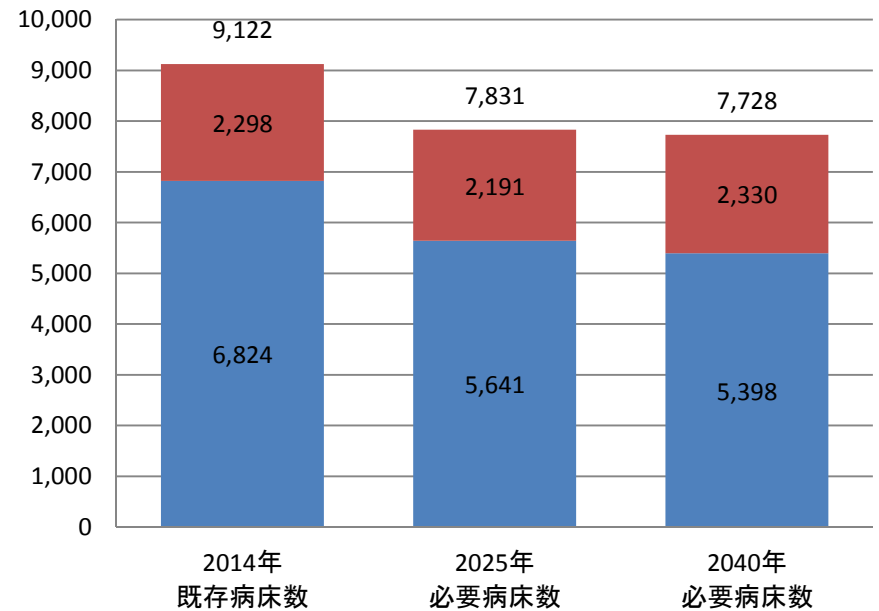
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	6,824	5,577	4,673	5,841	983	5,337	4,472	5,589	1,235	一般病床	6.9	3.6	5,641	5,398
療養病床	2,298	3,098	2,096	2,304	-6	3,295	2,230	2,451	-153	療養病床	5.0	0.0	2,191	2,330
合計	9,122	8,675	6,769	8,144	978	8,632	6,702	8,040	1,082	合計	7.2	3.2	7,831	7,728

※基準病床数 7,885

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

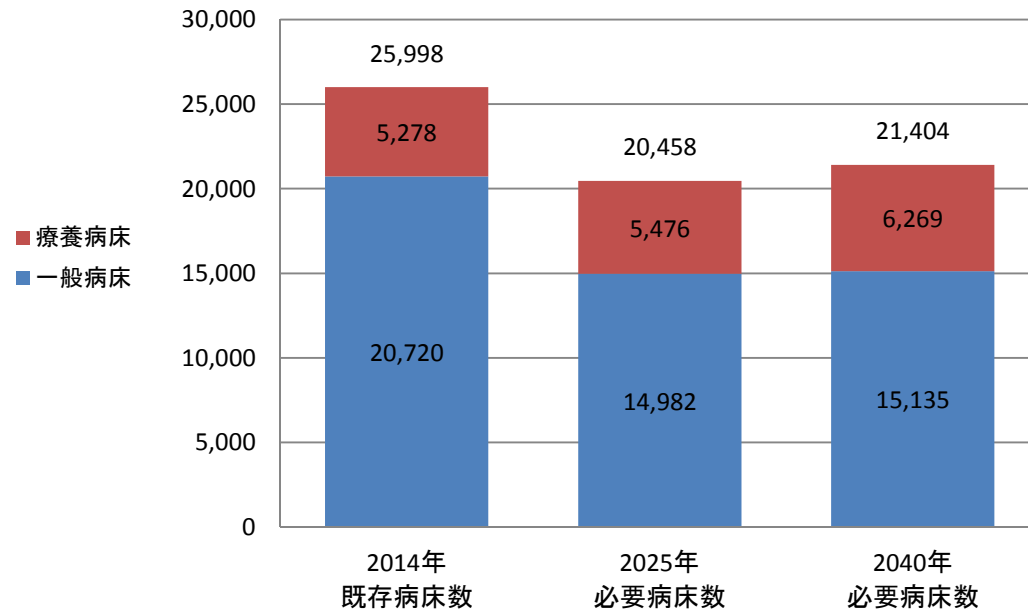
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jimap.jp/>

岡山県 合計

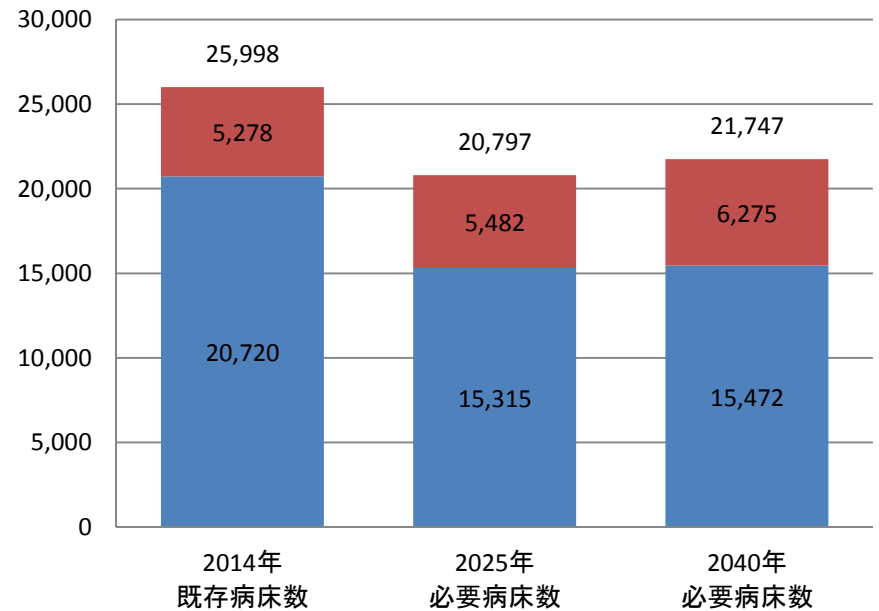
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	20,720	14,305	11,985	14,982	5,738	14,452	12,108	15,135	5,585	一般病床	3.5	5.6	15,315	15,472
療養病床	5,278	7,364	4,983	5,476	-198	8,431	5,705	6,269	-991	療養病床	2.4	2.4	5,482	6,275
合計	25,998	21,670	16,969	20,458	5,540	22,882	17,813	21,404	4,594	合計	3.1	4.2	20,797	21,747

※基準病床数 21,172

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[33]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

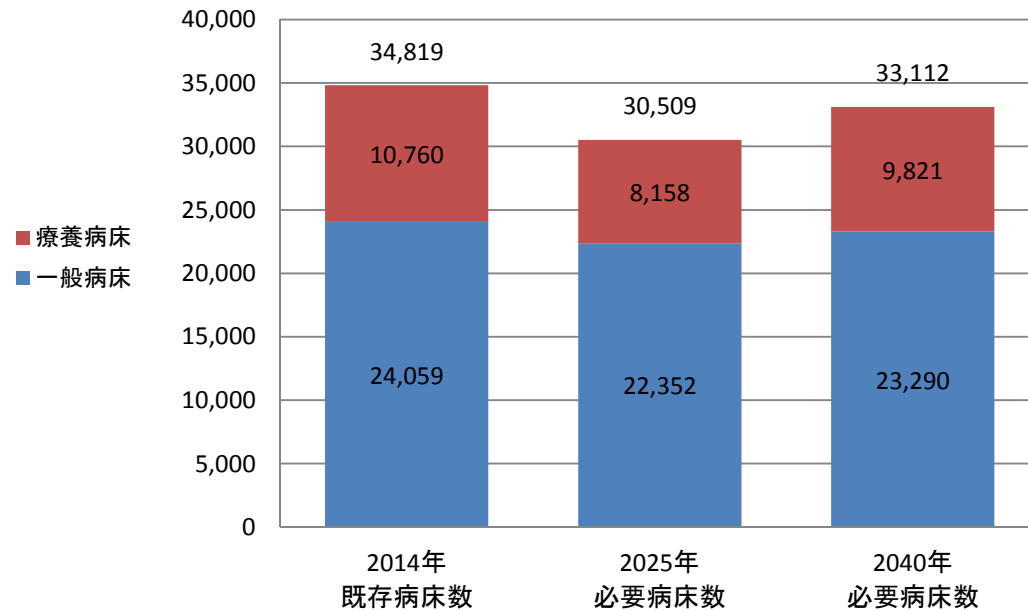
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

広島県 合計

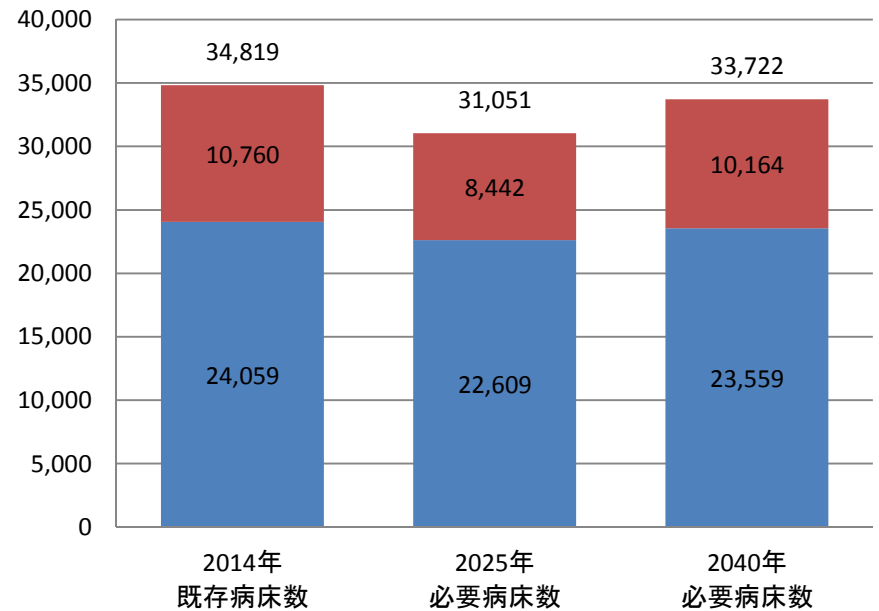
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	24,059	21,342	17,881	22,352	1,707	22,239	18,632	23,290	769	一般病床	3.4	4.5	22,609	23,559
療養病床	10,760	10,970	7,424	8,158	2,602	13,208	8,937	9,821	939	療養病床	2.2	5.4	8,442	10,164
合計	34,819	32,313	25,305	30,509	4,310	35,446	27,570	33,112	1,707	合計	3.2	4.1	31,051	33,722

※基準病床数 26,284

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[34]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

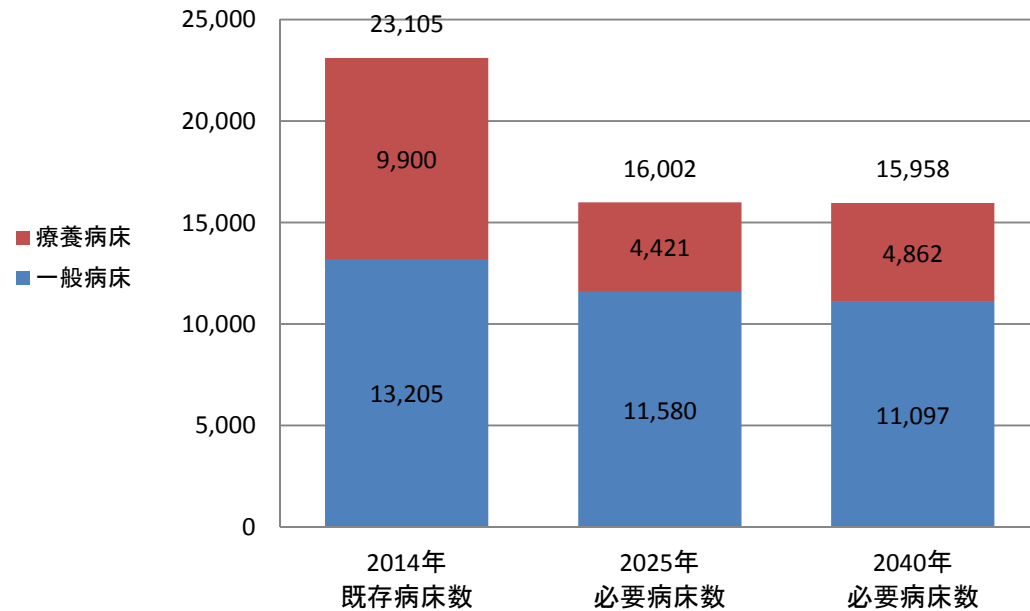
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

山口県 合計

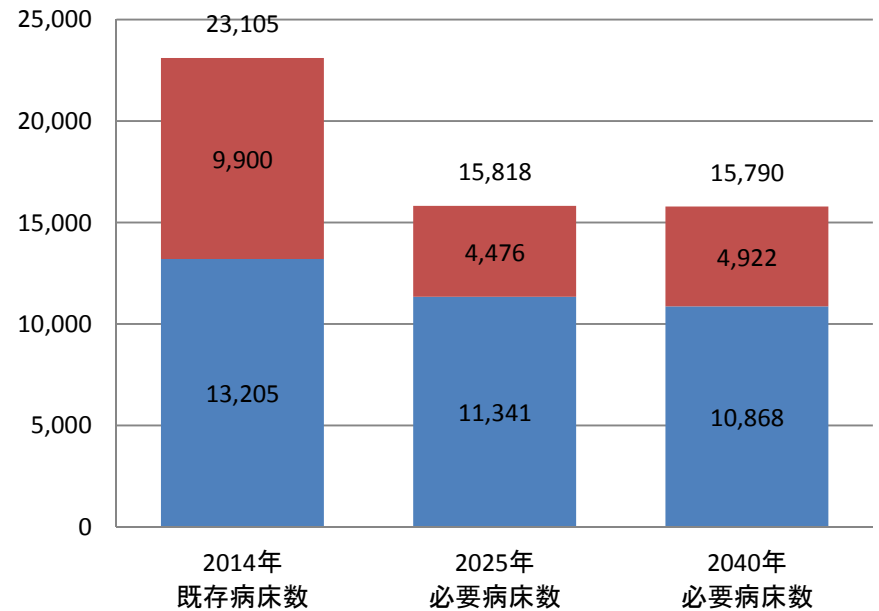
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	13,205	11,057	9,264	11,580	1,625	10,596	8,877	11,097	2,108	一般病床	5.0	3.0	11,341	10,868
療養病床	9,900	5,946	4,023	4,421	5,479	6,538	4,424	4,862	5,038	療養病床	2.3	3.4	4,476	4,922
合計	23,105	17,003	13,288	16,002	7,103	17,133	13,301	15,958	7,147	合計	3.8	2.3	15,818	15,790

※基準病床数 16,585

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[35]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

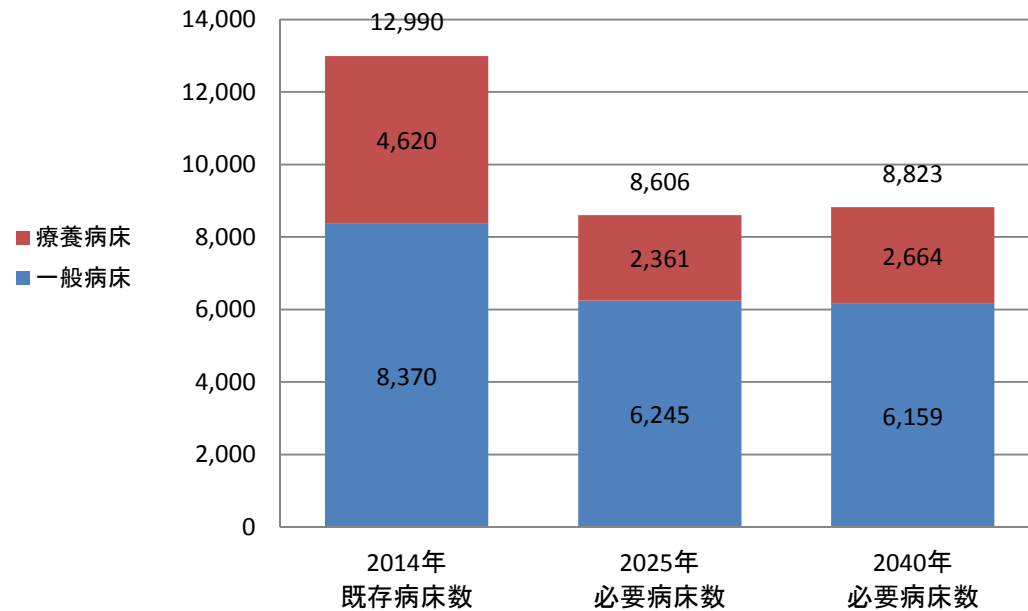
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

徳島県 合計

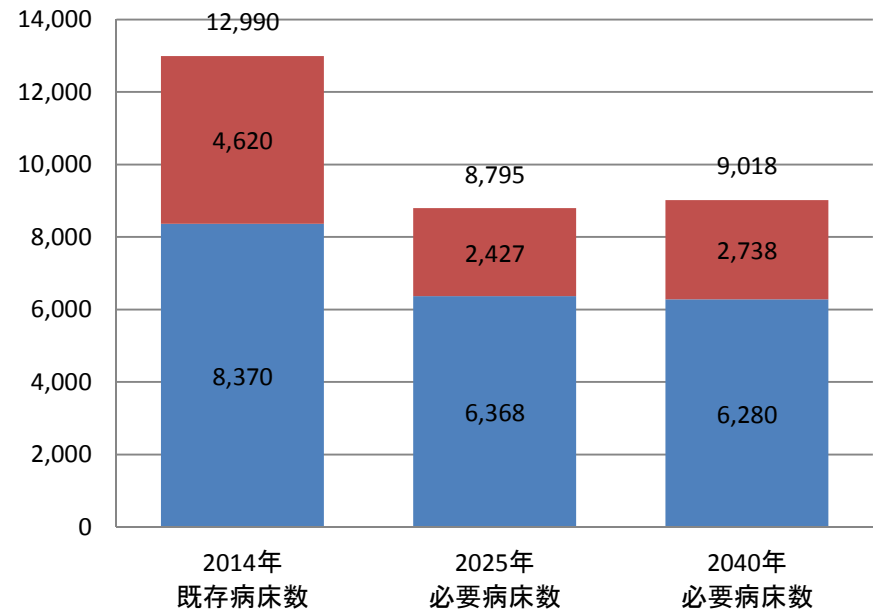
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	8,370	5,963	4,996	6,245	2,125	5,881	4,927	6,159	2,211	一般病床	2.0	3.9	6,368	6,280
療養病床	4,620	3,176	2,149	2,361	2,259	3,583	2,424	2,664	1,956	療養病床	0.0	2.6	2,427	2,738
合計	12,990	9,138	7,145	8,606	4,384	9,463	7,351	8,823	4,167	合計	2.0	4.1	8,795	9,018

※基準病床数 7,025

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[36]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

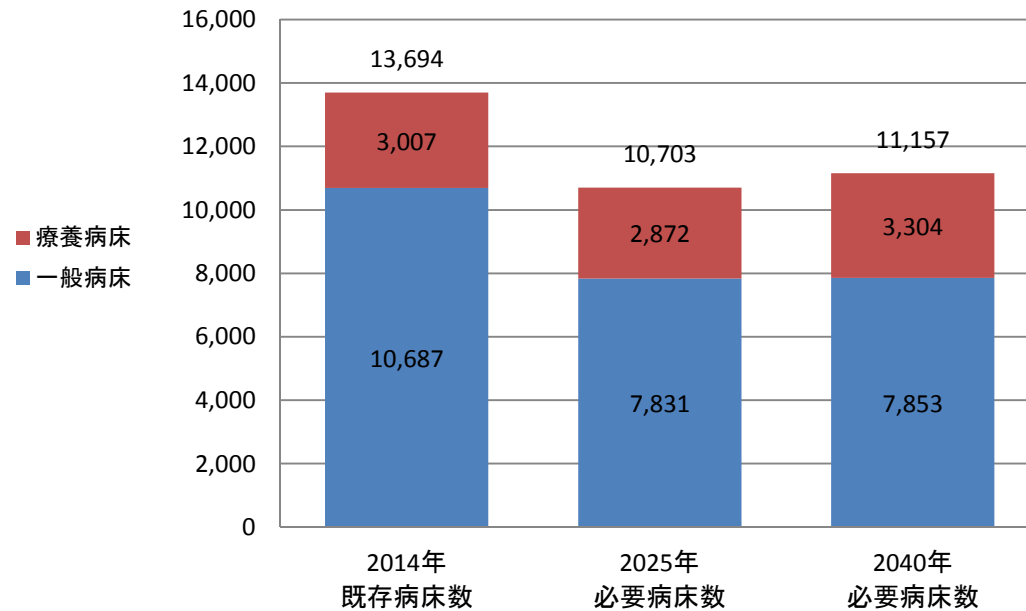
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

香川県 合計

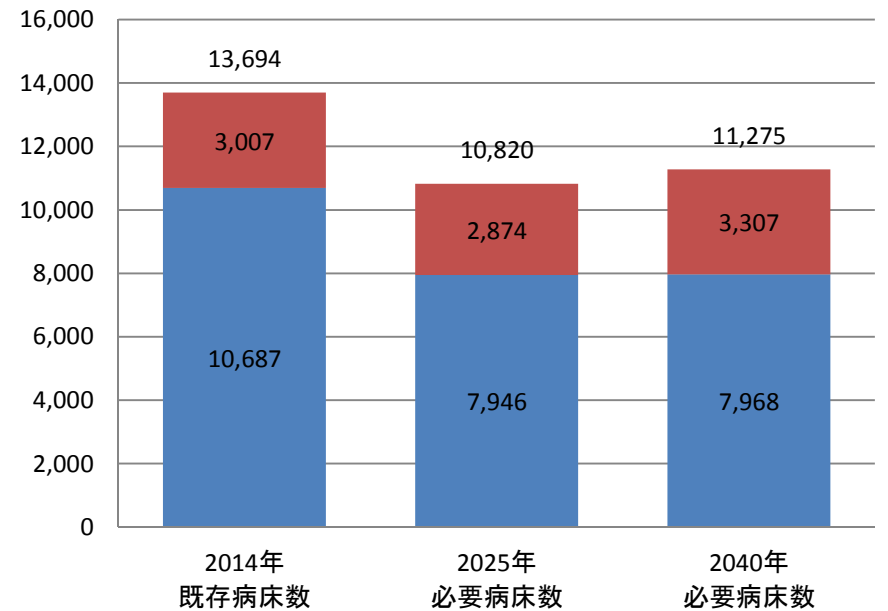
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	10,687	7,478	6,265	7,831	2,856	7,499	6,283	7,853	2,834	一般病床	2.8	4.2	7,946	7,968
療養病床	3,007	3,862	2,613	2,872	135	4,443	3,006	3,304	-297	療養病床	4.2	4.2	2,874	3,307
合計	13,694	11,339	8,878	10,703	2,991	11,941	9,289	11,157	2,537	合計	3.0	3.3	10,820	11,275

※基準病床数 8,886

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[37]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

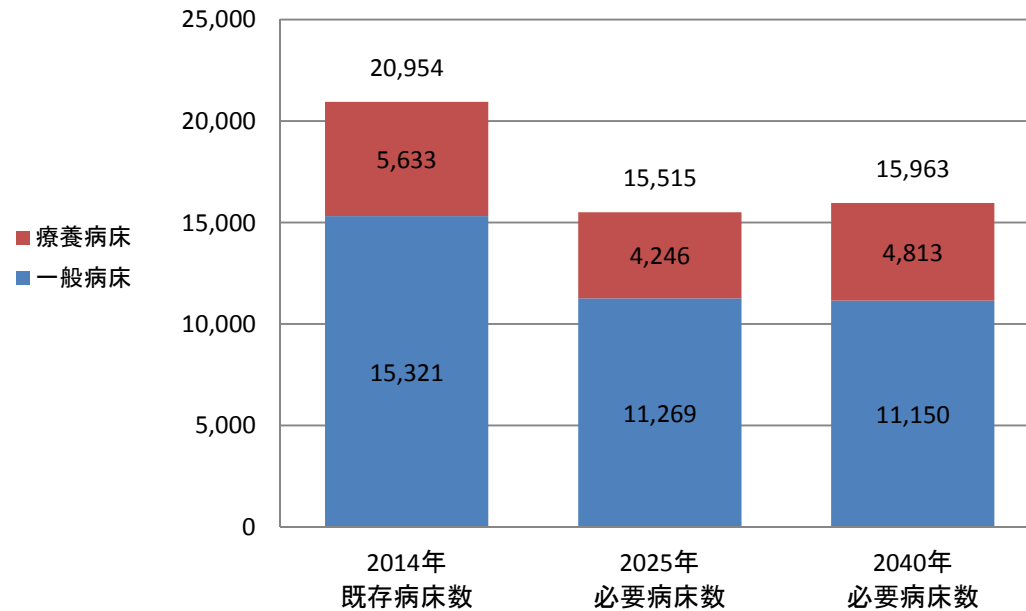
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jimap.jp/>

愛媛県 合計

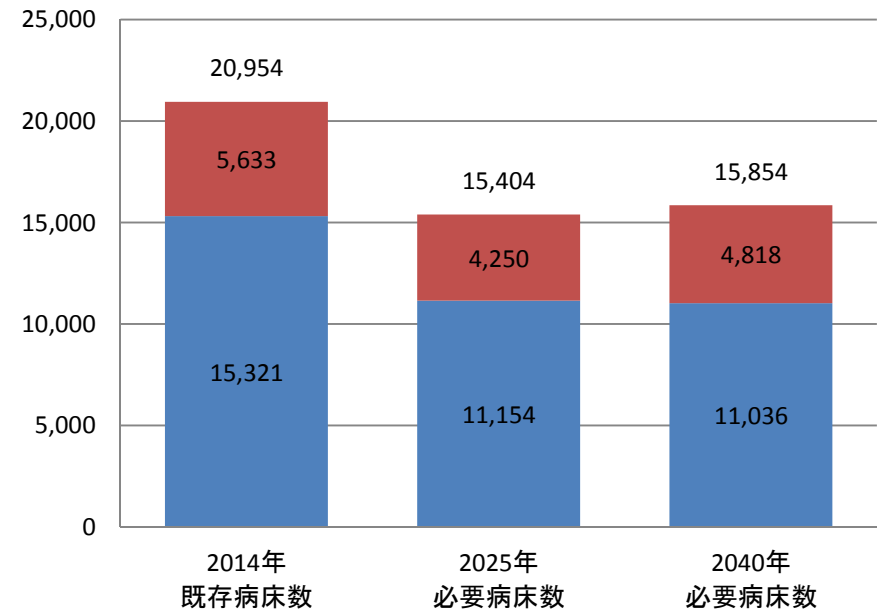
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	15,321	10,760	9,015	11,269	4,052	10,646	8,920	11,150	4,171	一般病床	3.1	2.1	11,154	11,036
療養病床	5,633	5,709	3,863	4,246	1,387	6,473	4,380	4,813	820	療養病床	0.0	0.0	4,250	4,818
合計	20,954	16,470	12,879	15,515	5,439	17,119	13,300	15,963	4,991	合計	2.8	1.7	15,404	15,854

※基準病床数 15,165

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

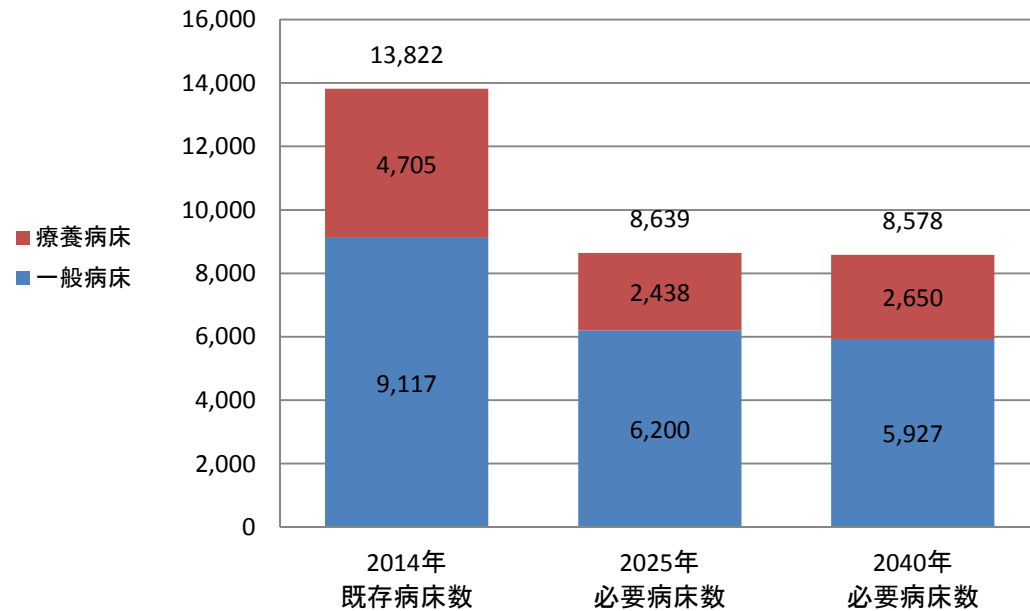
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

高知県 合計

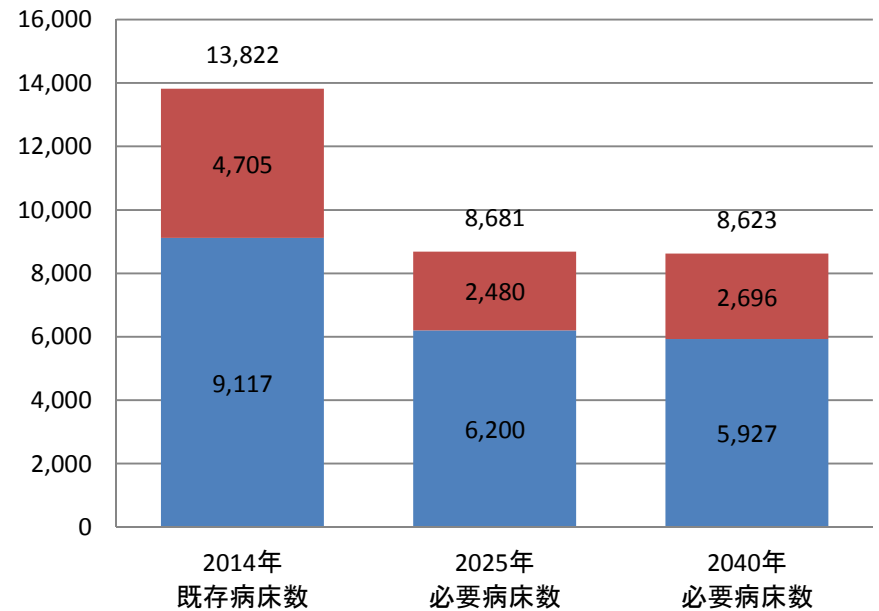
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	9,117	5,920	4,960	6,200	2,917	5,659	4,742	5,927	3,190	一般病床	3.0	3.0	6,200	5,927
療養病床	4,705	3,279	2,219	2,438	2,267	3,564	2,412	2,650	2,055	療養病床	0.0	1.6	2,480	2,696
合計	13,822	9,199	7,179	8,639	5,183	9,224	7,154	8,578	5,244	合計	2.0	1.5	8,681	8,623

※基準病床数 8,403

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

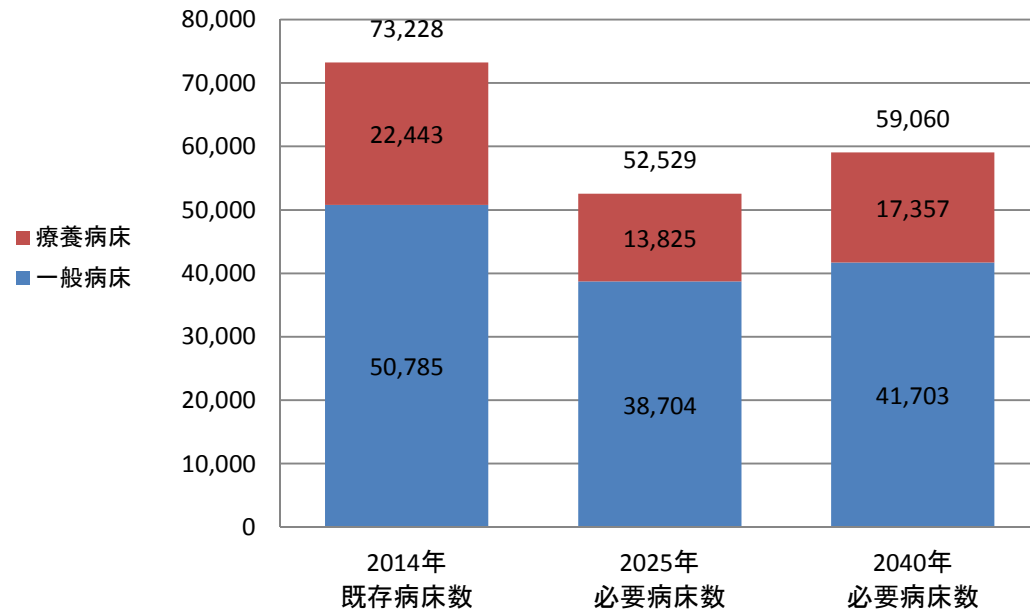
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

福岡県 合計

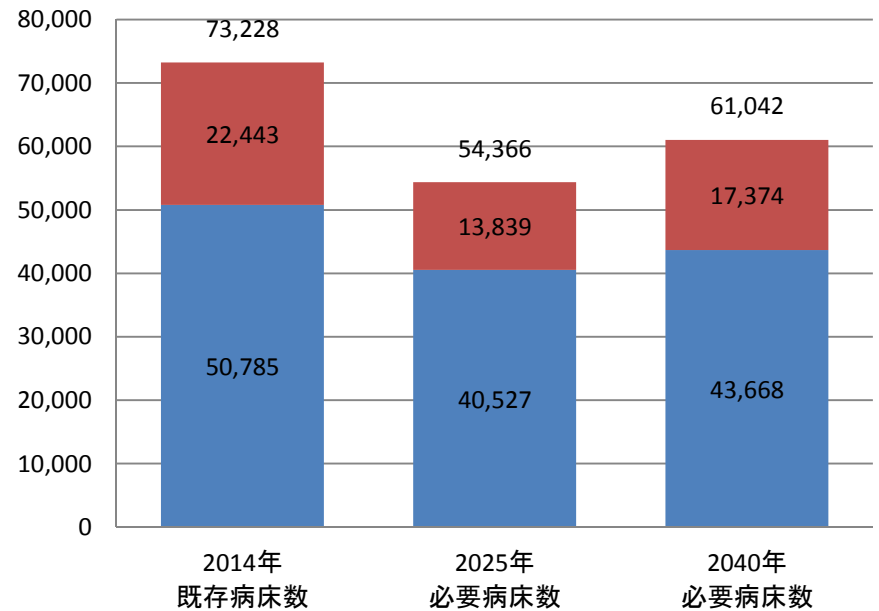
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	50,785	36,956	30,963	38,704	12,081	39,820	33,362	41,703	9,082	一般病床	2.2	6.6	40,527	43,668
療養病床	22,443	18,591	12,581	13,825	8,618	23,341	15,795	17,357	5,086	療養病床	3.2	3.2	13,839	17,374
合計	73,228	55,547	43,544	52,529	20,699	63,161	49,157	59,060	14,168	合計	3.0	4.7	54,366	61,042

※基準病床数 49,713

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[40]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

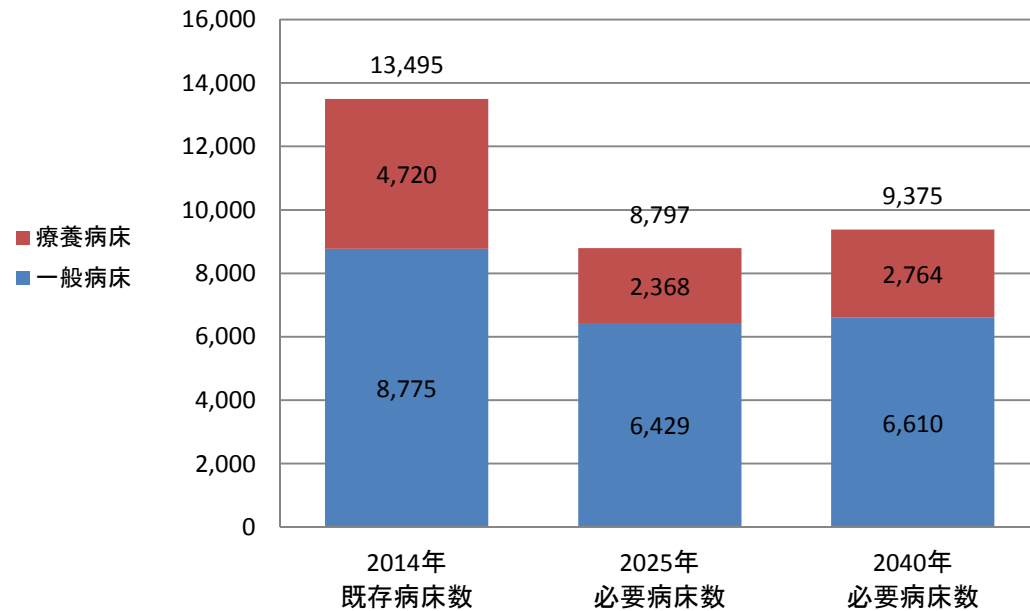
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jmap.jp/>

佐賀県 合計

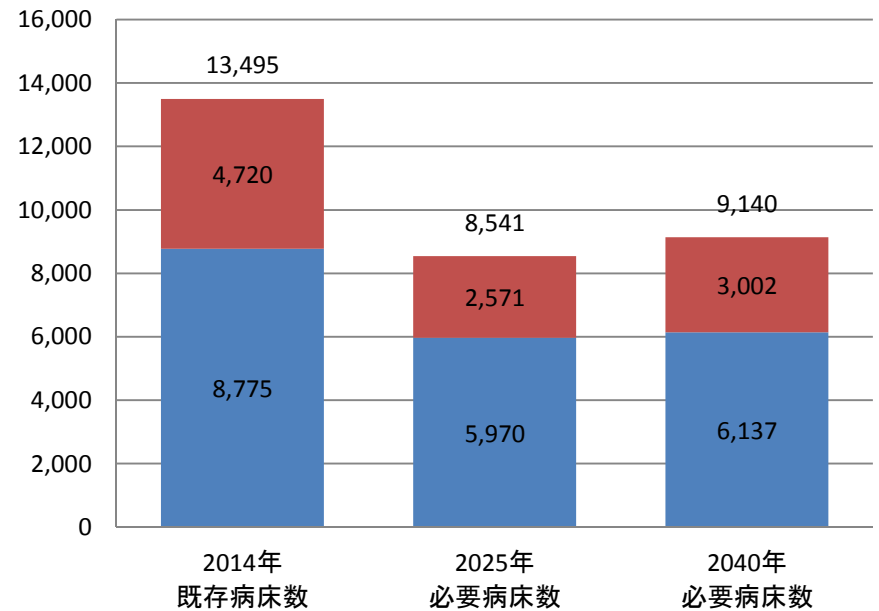
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	8,775	6,139	5,144	6,429	2,346	6,312	5,288	6,610	2,165	一般病床	14.3	7.7	5,970	6,137
療養病床	4,720	3,184	2,154	2,368	2,352	3,718	2,516	2,764	1,956	療養病床	2.9	10.5	2,571	3,002
合計	13,495	9,323	7,298	8,797	4,698	10,029	7,804	9,375	4,120	合計	9.1	10.9	8,541	9,140

※基準病床数 9,187

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[41]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

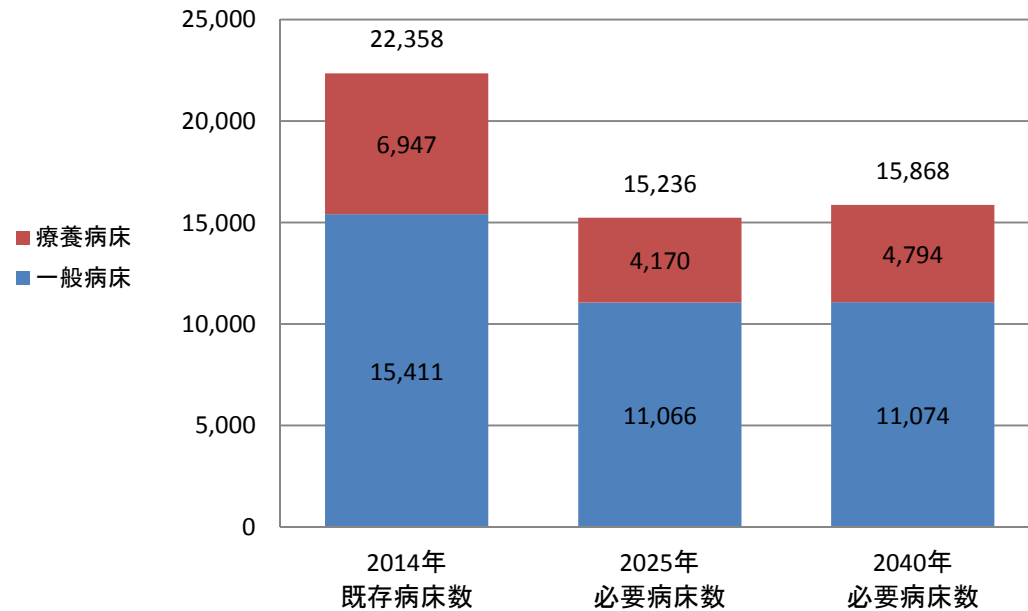
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

長崎県 合計

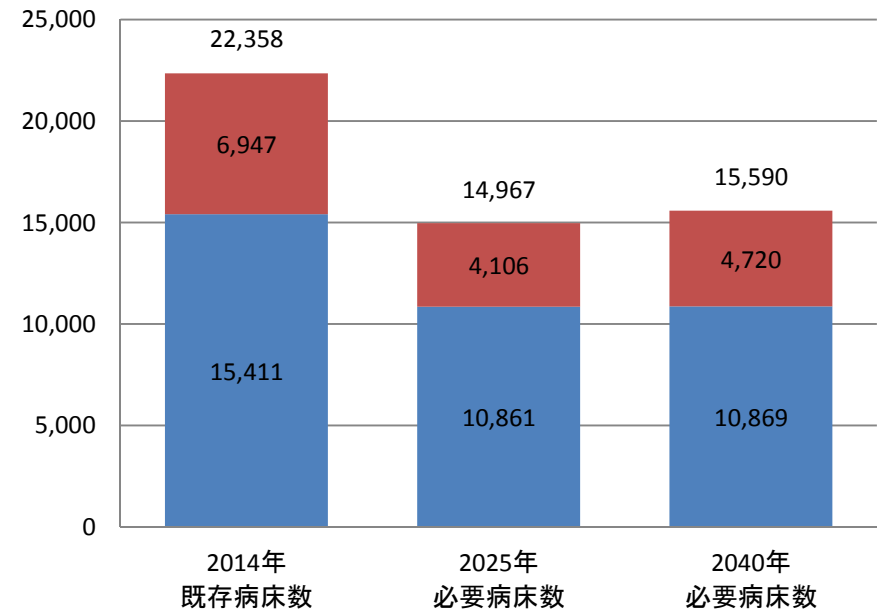
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	15,411	10,567	8,853	11,066	4,345	10,574	8,859	11,074	4,337	一般病床	4.6	2.8	10,861	10,869
療養病床	6,947	5,608	3,795	4,170	2,777	6,447	4,362	4,794	2,153	療養病床	3.4	1.8	4,106	4,720
合計	22,358	16,174	12,648	15,236	7,122	17,021	13,222	15,868	6,490	合計	4.0	1.8	14,967	15,590

※基準病床数 16,185

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

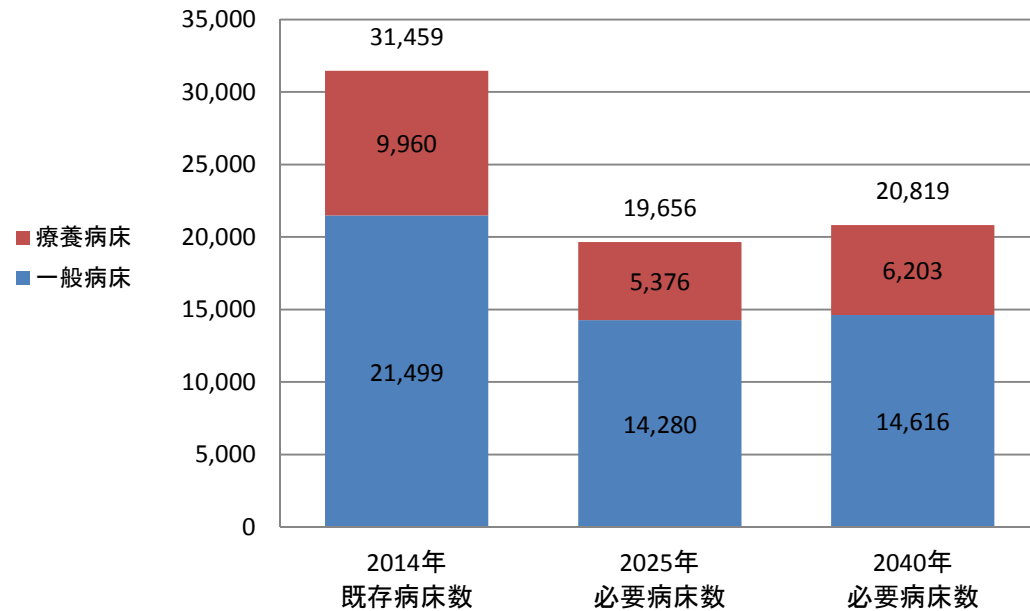
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://jmap.jp/>

熊本県 合計

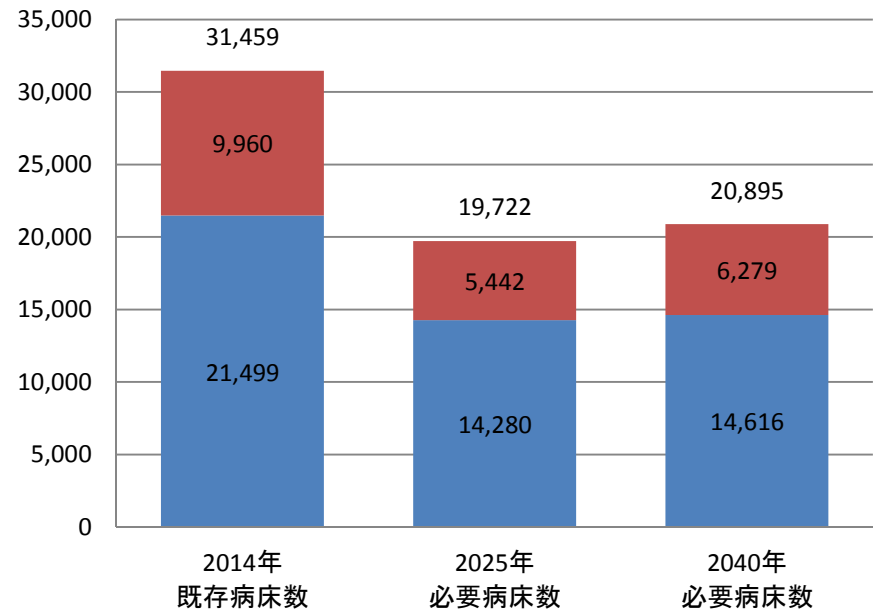
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	21,499	13,635	11,424	14,280	7,219	13,956	11,693	14,616	6,883	一般病床	3.5	3.5	14,280	14,616
療養病床	9,960	7,230	4,892	5,376	4,584	8,341	5,645	6,203	3,757	療養病床	1.2	2.3	5,442	6,279
合計	31,459	20,865	16,316	19,656	11,803	22,297	17,337	20,819	10,640	合計	2.7	3.5	19,722	20,895

※基準病床数 19,053

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[43]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト)
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB)
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較)

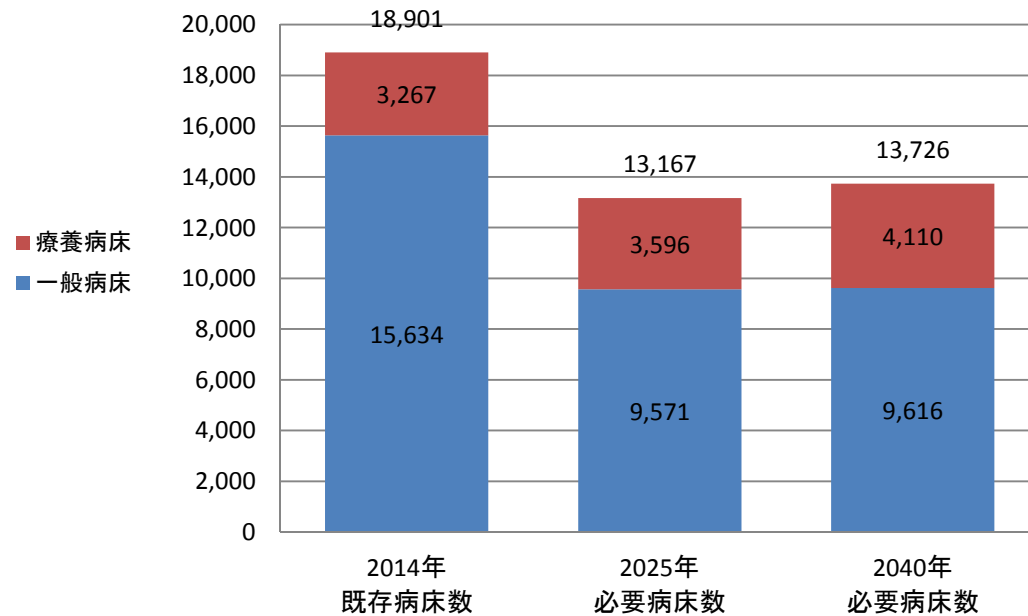
<http://hospia.jp/>
<http://caremap.jp/>
<http://imap.jp/>

大分県 合計

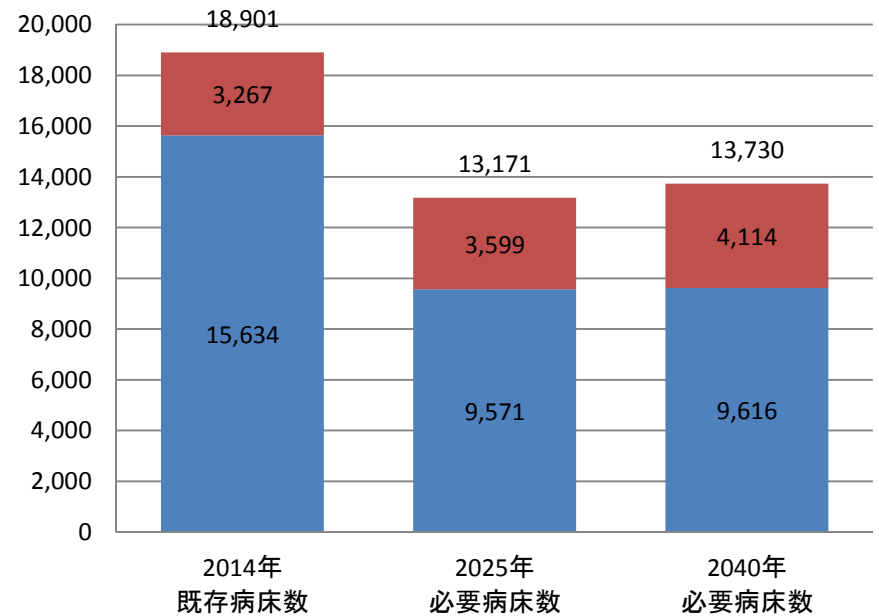
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	15,634	9,139	7,657	9,571	6,063	9,182	7,693	9,616	6,018	一般病床	5.0	5.0	9,571	9,616
療養病床	3,267	4,835	3,272	3,596	-329	5,527	3,740	4,110	-843	療養病床	3.8	3.8	3,599	4,114
合計	18,901	13,974	10,929	13,167	5,734	14,709	11,433	13,726	5,175	合計	4.5	3.3	13,171	13,730

※基準病床数 11,720

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[44]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

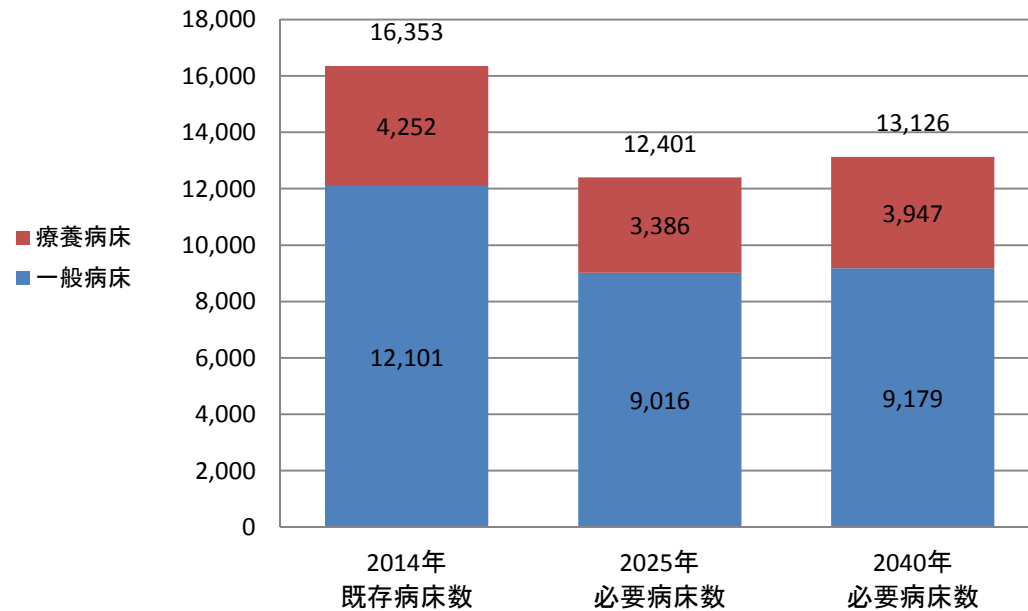
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://imap.jp/>

宮崎県 合計

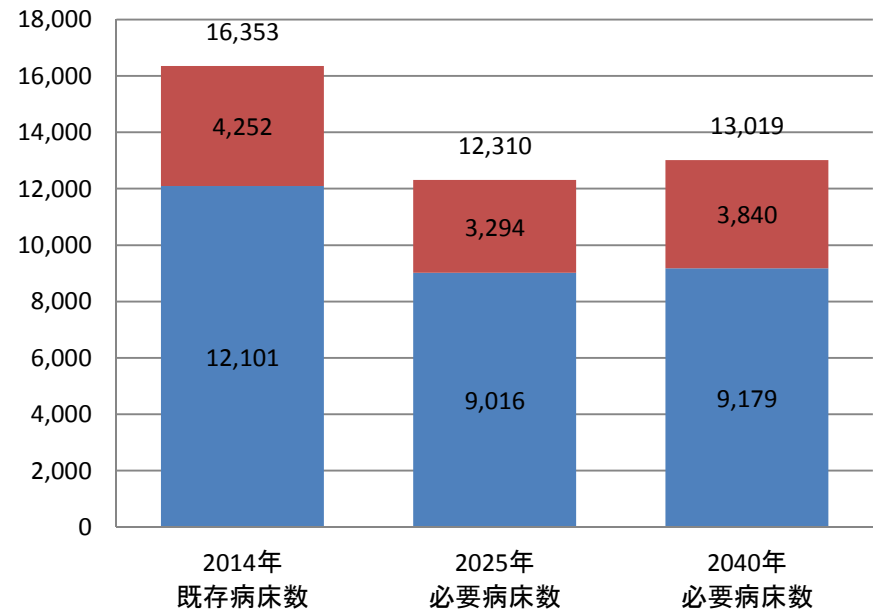
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	12,101	8,609	7,213	9,016	3,085	8,765	7,343	9,179	2,922	一般病床	5.7	5.7	9,016	9,179
療養病床	4,252	4,553	3,081	3,386	866	5,308	3,592	3,947	305	療養病床	2.8	0.0	3,294	3,840
合計	16,353	13,162	10,294	12,401	3,952	14,072	10,935	13,126	3,227	合計	4.1	3.9	12,310	13,019

※基準病床数 11,762

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[45]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

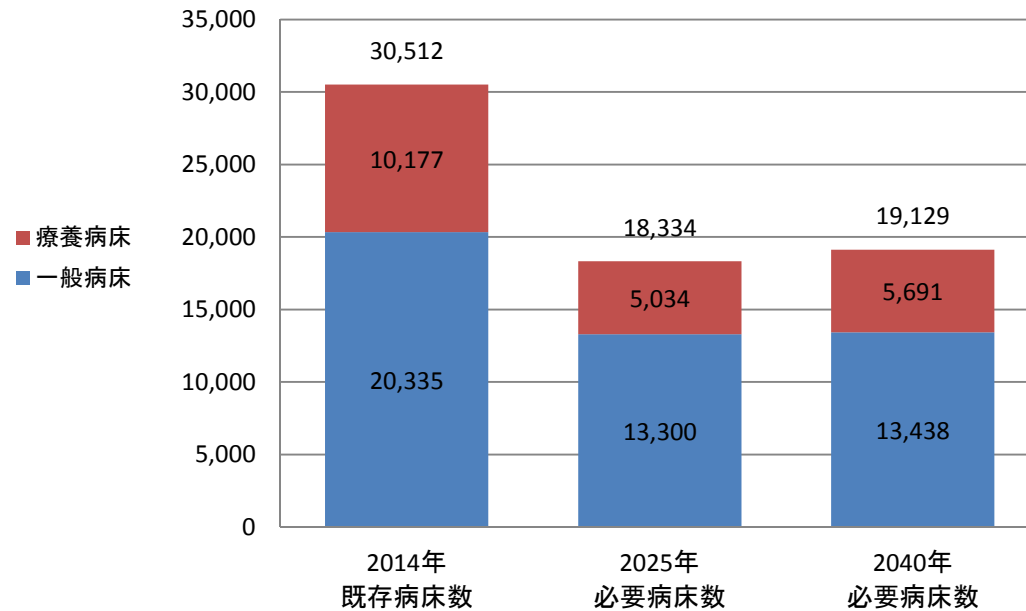
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

鹿児島県 合計

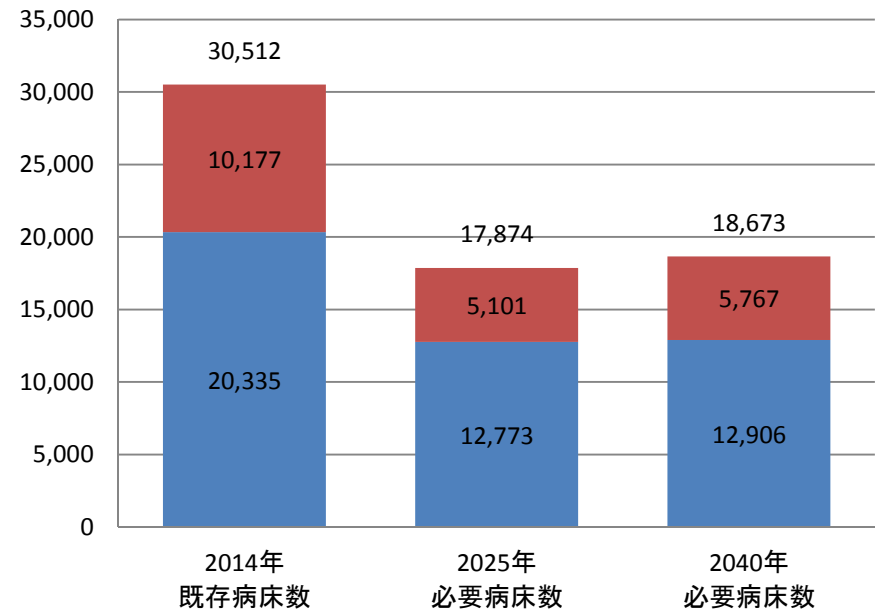
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	20,335	12,699	10,640	13,300	7,035	12,832	10,751	13,438	6,897	一般病床	5.5	1.6	12,773	12,906
療養病床	10,177	6,770	4,581	5,034	5,143	7,653	5,179	5,691	4,486	療養病床	1.2	2.4	5,101	5,767
合計	30,512	19,469	15,221	18,334	12,178	20,485	15,930	19,129	11,383	合計	3.6	1.6	17,874	18,673

※基準病床数 16,769

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

[46]

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

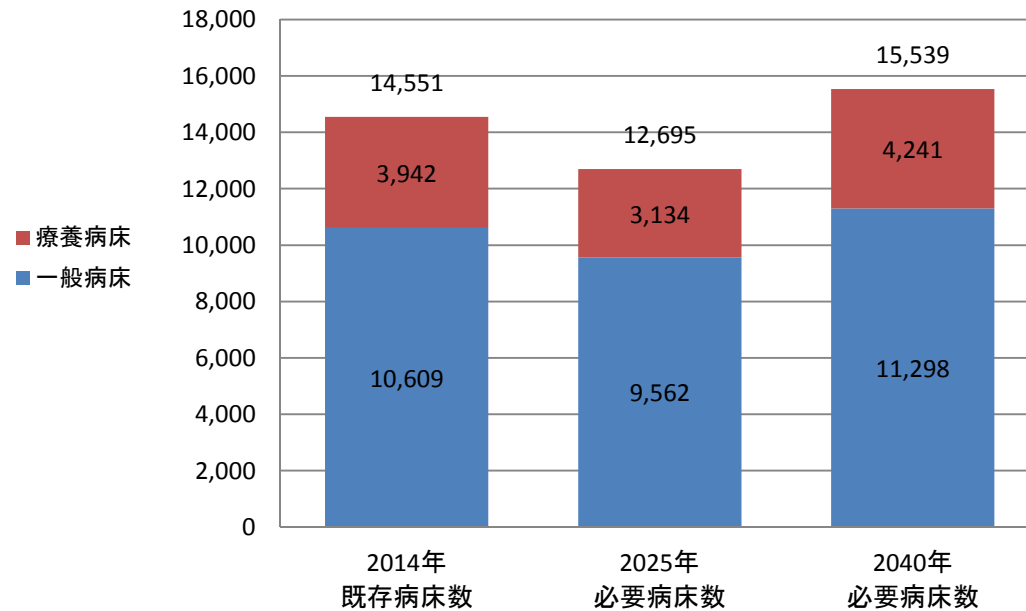
- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>

沖縄県 合計

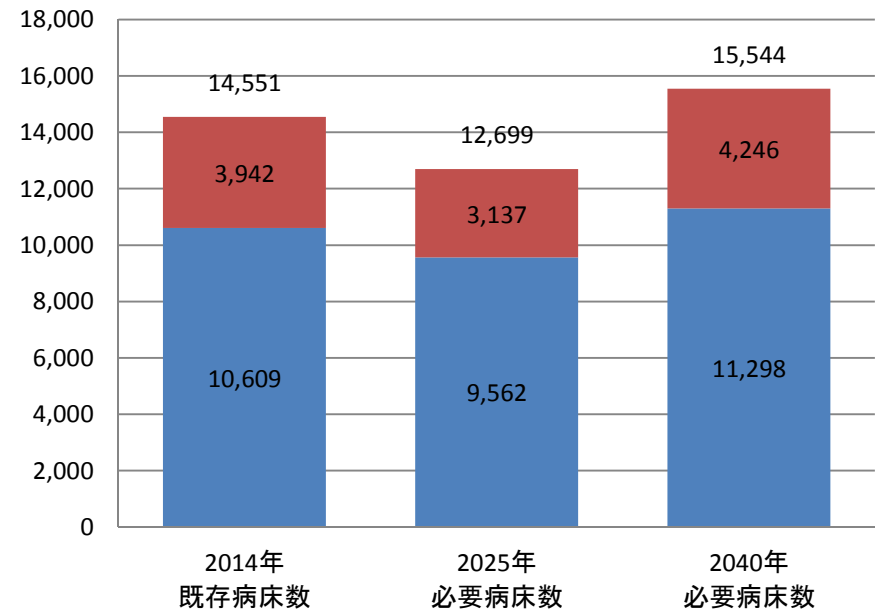
	2014年7月	2025年(居住人口ベース)				2040年(居住人口ベース)					患者流出入率		調整後必要病床数	
	既存病床数	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足	患者数予測	患者数補正	必要病床数	病床過不足		流出率(%)	流入率(%)	2025年	2040年
一般病床	10,609	9,130	7,650	9,562	1,047	10,788	9,039	11,298	-689	一般病床	1.2	1.2	9,562	11,298
療養病床	3,942	4,214	2,852	3,134	808	5,704	3,860	4,241	-299	療養病床	3.0	3.0	3,137	4,246
合計	14,551	13,344	10,501	12,695	1,856	16,492	12,898	15,539	-988	合計	1.1	0.8	12,699	15,544

※基準病床数 10,002

必要病床数の試算(居住人口ベース)



必要病床数の試算(患者流出入調整後)



この資料は、全国各地域(都道府県・二次医療圏)の入院医療に関する需給見通しを客観的に可視化する目的で、株式会社ケアレビューが作成しました。

[47]

※各将来予測値は全国一律の方法で試算し、地域毎の地理的環境や疾病構造の違い等は考慮していません。

【情報の出典および計算方法】

- 既存病床数: 地方厚生局届出情報(2014年7月1日現在)、病院および有床診療所の合計病床数
- 基準病床数: 各都道府県保健医療計画(2013年3月策定、一般病床+療養病床の合計)
- 患者数予測(A): 性・年齢階級(5歳毎)別人口推計(2013年3月国立社会人口問題研究所)×入院患者受療率全国平均(2011年患者調査、病院および有床診療所の合計)
- 患者数補正(B): A×在院日数短縮目標[一般15.5/18.5日、療養135/199.5日]
※平均在院日数短縮等による患者数抑制割合を全国一律で織込みました。
- 必要病床数: B÷病床稼働率[一般80%、療養91%]
※平均的な病床稼働率に基づく余裕病床割合を全国一律で織込みました。
- 患者流出入率: 2011年患者調査
- 調整後必要病床数: B×(1-患者流出率)÷(1-患者流入率)÷病床稼働率
※現在の患者流出入が将来も継続する前提で調整しました。

【地域医療ビジョンの検討に役立つ情報サイト】

- 病院情報局(急性期病院の診療実績比較サイト) <http://hospia.jp/>
- 医療介護情報局(医療機関と介護施設の総合DB) <http://caremap.jp/>
- 日本医師会 地域医療情報サイト(地域医療提供体制を比較) <http://jimap.jp/>